海軍記念日
京城日報
朝夕刊共六頁

社説　輝く海軍記念日

本日茲に大東亞戰爭下初の海軍記念日を迎へ、我等は先人の偉業を讃仰すると共に、その意義一入深きを覺ゆる。

顧へば卅七年前に決行された日本海々戰は、實に皇國の興廢をこの一戰に賭けて戰はれたものであつた。從つて全將士に漲る熱烈たる殉國の精神は素よりのこと、全國民も亦如何に滅私報國の赤心に燃えてゐたかは言を俟たない。この海軍將士の大精神は、必然の結果として或は訓練に或は戰術に血のにじむが如き精進研究を伴ひ、全國民の赤心のほとばしるところ幾多の苦難を克服したことは當然である。大御稜威の下、かゝる忠勇無双の將士、赤誠あふるる全國民一體の結晶が、日本海々戰において曠古の大捷を獲得し、帝國をして磐石の安きに置いたのである。我等は今、先人の樹立した偉業を感仰する時、心底よりこみ上げて來る感謝と敬意に咽ばざるを得ないのである。

而もこの光輝ある海軍の歴史を一貫せる精神はいふ迄もなく君國の爲には一命を輕しとするものであるが、更に「寡を以て衆を制し、必ず勝つ」といふ強い信念である。このことは日清、日露の兩戰役、殊に日本海々戰にかける赫々たる戰果と偉勲を顧みれば一目瞭然である。而してこの傳統精神は、[illegible]今日に至つた。[illegible]かても戰時に劣らぬ猛訓練、猛研究が續けられたことは論ずる迄もない。それは訓練中にかて殉職の犠牲者を出してある一事を見ても明かである。否、その訓練は戰時以上に激しき場合もあつたことは想像に難くないのである。

[illegible]五・五・三の[illegible]下にかて、米英を凌ぐ實力を備へるのは並大抵ではない。誠に崇高なる精神の下、聖將東郷元帥の遺せる「百發百中の砲一門は能く百發一中の砲百門に對抗し得る」との確固たる信念を體して行はれた日夜を分たぬ精進の結果に他ならない。

昨年十二月八日、畏くも宣戰の大詔を拜するや、我忠勇なる將士は勇躍して米英殲滅の征戰に起ち、この傳統の精神と日常の訓練による實力を遺憾なく發揮したのである。而して識るＺ旗の下、皇國の興廢を賭して戰つた海戰に不滅の偉勲を樹てゝ以來、隨所の海戰にかて赫々たる戰果の實を發揮し、今や太平、印度兩洋には我艦旗がへんぽんと翻つてゐるのである。我等は茲に光榮ある海軍記念日を迎へて、更に偉大なる帝國海軍に感謝の誠を捧げると共に、Ｚ旗の心を心として聖戰目的に邁進することを誓はねばならない。

無敵海軍不朽の大戰果

艦船六百廿六を血祭り

飛機撃墜破實に二千二百餘

開戰以來五月廿日まで

大本營發表（昭和十七年五月廿六日午後三時卅分）開戰以來五月廿日までに判明せる帝國海軍の綜合戰果ならびに我が方の損害左の如し

戰艦　一、撃沈　米六（カリフオルニヤ型二、メリーランド型一、アリゾナ型一、オクラホマ型一、ユタ型一）英二（プリンス・オブ・ウエルズ、レパルス）一、大中破米四（メリーランド型一、ネバタ型一、ペンシルバニヤ型、ノースカロライナ型一）英一（ウオースパイト型一）

航空母艦（水母を含む）一、撃沈米五（ラングレー、レキシントン、サラトガ、ヨークタウン型一、新式中型一）英一（ハーミス）

甲級巡洋艦乙級巡洋艦　一、撃沈　米六（オーガスタ、ヒューストン、マーブルヘッド型一、ポートランド型一、甲巡又ハ乙巡二）英（甲巡）三（エクゼター、コンウォール型一、ロンドン型一）英（乙巡）二（ホバート型二）一、大中破米九（ルイスビル型一、甲巡又は乙巡八）英（乙巡）二（リアンダー型一、アレスーサ型一）蘭（乙巡）一（トロンプ型一）

驅逐艦　一、撃沈　米八、英一二、蘭四　一、大中破米六、英五

特務艦　一、撃沈　米二、蘭二　一、拿捕　米一　一、大中破　米三、蘭二

潜水艦　一、撃沈五〇　一、大中破　二九

砲艦　一、撃沈八　一、大中破　八六　一、拿捕　米一

敷設艦　一、撃沈　五　一、大中破　二

掃海艇　一、撃沈六　一、拿捕　英二

魚雷艇　一、撃沈英九　一、大中破　米二　英九、一、拿捕英一、蘭一

その他小艦艇　一、撃沈一六　一、大中破一四　一、拿捕蘭一

特設艦船　一、撃沈三　一、大中破　二

船舶　一、撃沈　一六九隻（約九三四、〇〇〇トン）一、大中破　一二九隻（約四八五、〇〇〇トン）一、拿捕五〇三隻（約二二〇、〇〇〇トン）

飛行機　一、撃墜九八二（うち不確實一三七）一、撃破　一二九一　合計　二、二七四（うち不確實一三七）

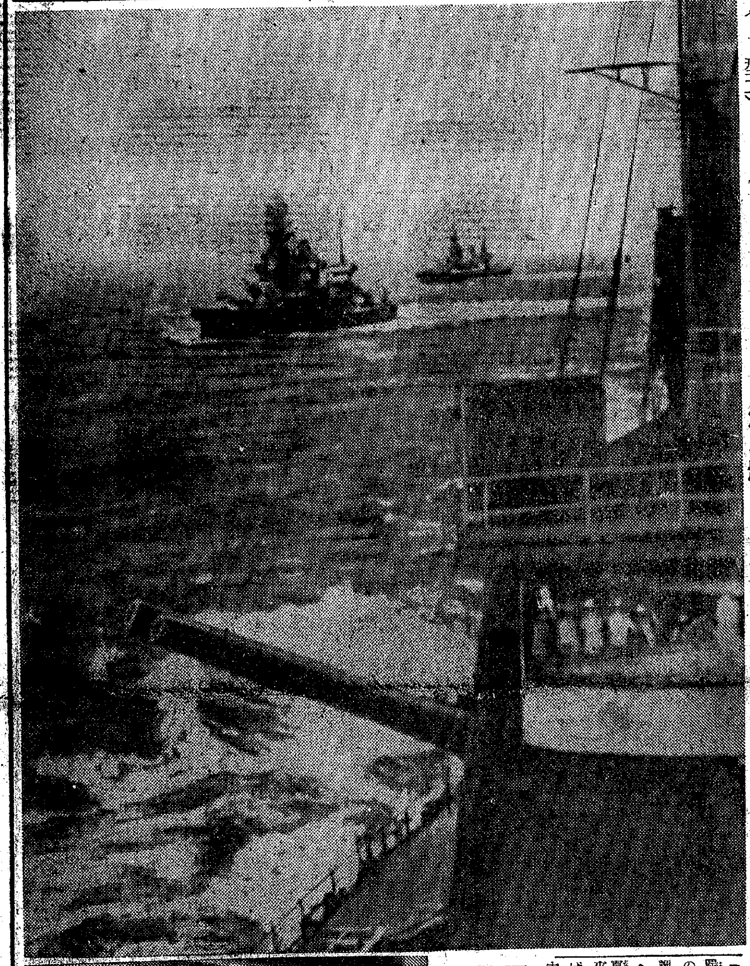
わが方の損害　一、沈没　小型航空母艦一、水上機母艦一、驅逐艦六、特務艦一、潜水艦六、特殊潜航艇五、敷設艦一、掃海艇一、その他の小艦艇一　一、大破　掃海艇一、特設艦船四　一、中破　乙巡二、驅逐艦三、特務艦一

船舶　沈没一七隻（海軍使用船舶沈没喪失合計六二、〇〇〇トン）

飛行機　自爆および未歸還二四八

註　一、珊瑚海々戰の戰果中英甲巡キャンベラ型一隻大破は削除す　二、五月中旬わが水上機母艦一隻および敷設艦一隻敵潜水艦の雷撃をうけ沈没せり

【東京電話】大東亞戰爭が世紀の聖業を目指して皇軍無比なる戰ひの幕を切つて以來僅か半歳けふ輝く第三十七回海軍記念日を迎へて一億國民は輝しく戰勝を讀む喜びにひたるのであるが、開戰以來五月二十日までに帝國海軍が擧げた赫々の綜合戰果が廿六日午後大本營から發表され、この佳き日を飾るわれらの感激を彌か上にも高からしめた、敵米英海軍が戰前二國聯合していはゆる十對三の艦隊勢力をもつて一撃のもとに帝國海軍を潰滅させんとした意圖は開戰以來數次海戰を交ふる毎に脆くも崩壊し過ぐる五月七、八兩日の珊瑚海々戰迄にわが堂々の軍艦旗は廣袤の太平洋をはじめ新生大東亞海および印度洋にわたる大海原を悉く靡ひ盡し綜合戰果に見る撃沈敵主力艦は戰艦八隻（中撃沈米艦中にあるオクラホマ型一隻はハワイ海戰の戰果發表中に關係不詳とあつた分がその後の調査によりオクラホマ型と判明せしものである）航空母艦六隻、甲乙巡洋艦十五隻、驅逐艦二十四隻、潜水艦五十隻、特務艦以下の艦艇は五十隻の多數に上り大中破せしものまた戰艦五隻、空母一隻、甲乙巡十二隻、驅逐艦十一隻、潜水艦二十九隻に及んでゐる、さらに船舶の撃沈は百六十九隻（九三四、〇〇〇トン）、同大中破百二十九隻（四八五、〇〇〇トン）、拿捕五百三隻（二二〇、〇〇〇トン）で敵飛行機に至つては、撃墜破合計二千二百七十四機といふ厖大な戰果を收めてゐる、これにはわが方の損害は珊瑚海々戰における小型航空母艦一隻、五月中旬敵潜水艦の雷撃を受け沈没した水上機母艦以下驅逐艦六、潜水艦六、ハワイ海戰以降に輝く特殊潜航艇五隻のほか二十二隻に過ぎず、世界最強のわが聯合艦隊の根幹をなす主力陣の戰艦、甲巡、乙巡は唯の一隻もかすり傷一つ被つてゐないといふ嚴たる事實は今度の大東亞戰爭に帝國海軍が如何に神出鬼沒、周到無類の大作戰を敢行したかを雄辯に物語るものであるが、その主力艦健在の蔭に率先して敵主力に肉薄攻撃した海軍航空部隊の功を忘却してはならぬ、自爆および未歸還二百四十八機の尊い犠牲は、敵機撃墜破の僅か一割強ではあるが、緒戰のハワイ、マレー沖海戰以來數度の大海戰に於ける敵航空母艦撃滅に果敢なる攻撃を實施した海鷲精神の發露を眼の邊りにもたらしむるものがある。綜合戰果の數字が物語る前人未踏の帝國海軍不朽の大戰果を顧み、今なほ赫々として大戰果完遂に邁進する海の兵の武運長久を祈り國民はこの大戰果に應ふる銃後の守りを鐵石の心と力をもつて緊き固めねばならぬ



【上】太平洋を壓するわが主力艦の進攻　海軍省撮影　【下】旗艦〇〇の作戰室における山本聯合艦隊司令長官　大本營海軍報道部撮影＝海軍省許可濟第五七一號＝

高松宮殿下

大連に御安着

新京、奉迎準備に萬全

【大連二十六日同盟】高松宮殿下には、二十六日午後五時二十五分大連郊外周水子空港に御安着、御入滿第一歩を印せられ給うた、この日飛行場には梅津關東軍司令官、柳井全權大使、大村滿鐵總裁、三浦關東局總長、田尻旅順要塞司令官、別宮大連市長、花輪大使館參事官、關東州廳長官などの特別奉迎者をはじめ郷軍、市會議員、商工會議所議員、滿鐵、軍關係および獨伊領事ら二百六十餘名が威儀を正して奉迎申上げた、高松宮殿下には海軍御軍裝も御凛々しく午後五時二十五分寛宮崩ゆる飛行場に降り立たせられ、松平式部長官はじめ隨員を從へさせられ西澤飛行場長の御先導にて奉迎者に御會釋遊ばされつゝ一旦飛行場貴賓室に入らせられ、御少憩の御後松平式部長官御陪乘申上げ、州廳御差し廻しの自動車に召され沿道に堵列する市民の奉迎に應へさせられつゝ御泊所滿鐵總裁公館に入らせられた

【新京二十六日同盟】畏くも高松宮殿下には廿六日朝東京御出發一路御訪滿の途につかせられたが、殿下を迎へ奉る全滿四千三百萬國民の感激は一しほ深くひたすら御旅路の御恙なきを祈念し奉つてゐる、殊に光榮に輝く新京では全市民擧げて奉迎準備に萬全を期してゐる。まづ新京特別市ならびに協和會首都本部では新京驛はじめ各ロータリーに奉迎門を設ける一方御通路たる主要箇所には日滿兩國大國旗を交叉、また各官廳、會社では一齊に奉迎提灯を掲げ、さらに夜に入つては新京驛前の奉迎門を七色に電飾するほか各所にも高松宮殿下奉迎の文字を浮べたイルミネーションを作製して全市を不夜城とする一方空には奉迎のアドバルーンを浮べ花火を打ちあげて奉祝することとなつてゐる

高松宮殿下　南方各地の戰線御視察

スラバヤ

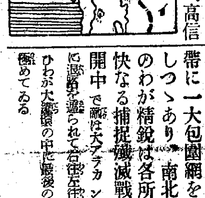
【スラバヤにて宮内、阪本兩海軍報道班員記】戰跡を御巡視中の高松宮殿下には五月二日午後二時二十分スラバヤ飛行場に御安着、直ちに自動車に召されて戰後とは思はれぬ平和な營みを續ける市内を御視察あそばされ、次で海軍病院に御成り傷病勇士を御見舞あそばされた、殿下にはさらにスラバヤ軍港に御成りあそばされあらゆる困難を克服して早くも蘇生たる機能を發揮しはじめた目覺しい復舊ぶりを御視察の御のち四日午前十時半飛行機にてバリ島へ向はせられた

バリツクパパン

【バリツクパパン二十六日同盟】〔海軍報道班員記〕畏くも南方各地の戰線御視察の途にあらせられた高松宮殿下には、五月八日空路バリツクパパンに御到着遊ばされた、この日南海の空は雲一つなく午前十一時五十五分市外のマンガル飛行場に殿下の御搭乘機は日の丸の機翼も颯爽と着陸、防暑服の御服裝も輕々と降り立たれた殿下には、警備指揮官よりバリツクパパン占領當時の陸海軍協同精鋭部隊の壯烈な戰闘状況をつぶさに御聽取遊ばされ、ついで警備指揮官の御先導にて市内の治安状況を御視察後バリツクパパン灣を一望のもとに收める防空砲台陣地の高地に御登山、皇軍部隊奮戰の跡を御感慨一入深く御視察、さらに更生のスタートを切つた精油工場を御一巡遊ばされ御宿舍に御還あらせられた

チ河を中心に　一大包圍殲滅戰

【ビルマ前線〇〇二十六日同盟】去る二十二日米ミイトキーナ西北約百キロの線から西南進を開始したわが[illegible]の諸部隊はホマリン（カレワ北方百四十キロ）チンドウイン河要衝を陥れ、チンドウイン河によつて北上中の麥田、佐藤、高信隊に呼應チンドウイン河を中心とする溪谷地帶に一大包圍網を形成しつゝあり、南北挾撃のわが精鋭は各所に壯快なる捕捉殲滅戰を展開中で敵は大アラカンの峻嶮に退路を遮られて右往左往し合ひわが大包圍網の中に最後の混亂を極めてゐる



敗殘重慶軍を完全に潰滅

【ビルマ〇〇前線二十六日同盟】わが麥田、佐藤らの各部隊は印度方面へ敗走を圖らんとしてゐる重慶敗殘兵約七百を捕捉これを完全に潰滅せしめ左の戰果をあげた

▲敵遺棄屍體三七〇 ▲鹵獲品、自動車四四三、サイドカー三〇、裝甲車一四、輕裝甲車二〇、加農砲二、二十ミリ機關砲四、裝甲車砲四、重輕機二五、その他多數

建德城を完全占領　金華をも猛攻撃中

浙江戰線

【浙江省〇〇にて二十六日同盟】浙東方面進撃部隊と密接な聯繋のもとに去る〇〇日基地を進發以來富春江西岸の峨々たる山系を突破、敵陣と豪雨の難を冒して南下中の覆面〇〇部隊は、二十日拂曉富春江岸の要衝建德北方五キロの西灣頭附近で敗敵を撃破し建德城を完全に占領、息つく間もなく桐江支流を渡河して〇〇方面に進撃中である、この部隊は進發以來富春江その他の支流を强行渡河すること實に二百二十二回あらゆる隘路を突破して神出鬼沒の活躍をつゞけてゐる

【浙江〇〇二十六日同盟】二十五日午後金華東方敵外廓陣地に突入したわが軍は、防禦の敵第八十八軍、第六十師、新編第二十一師の敗殘混合軍と激戰を交へてこれを粉碎、同日夕刻さらに金華北方二キロおよび西北方二キロ半の地點において頑強に抵抗する敵トーチカ陣地を猛攻突破し、途に雪崩を打つて金華城を目指して殺到した、また東陽江沿ひに進撃した部隊は金華西方から正面陣地に突進猛攻撃中である

遺棄屍三百餘　冀中討共戰果

【北京二十五日同盟】冀中地區に蟠踞する呂正操麾下の共産軍を剿滅中のわが新鋭部隊はさる二十三日晉縣、武強、衡水を結ぶ三角地帶に現れた第六分區軍（司令王長江）および警衛旅第一團その他の主力二千五百に包圍攻撃を加へ左の如き大戰果を擧げた

遺棄死體三五〇、捕虜二五〇、迫撃砲一、輕機二二、小銃四七七、同彈藥手榴彈多數

なほ一回の戰闘においてかくも多數の敵遺棄死體のみたことはかつてなく本戰闘は共産軍殲滅に新記録を出したわけである

浙東行政公署設置

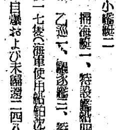
【南京二十六日同盟】國民政府は二十六日行政院會議において新たに浙東行政公署設置を決定、行政長官として浙江省政府民政廳長沈爾喬氏を任命した

滇緬公路上の軍需物資　四川省内への輸送を嚴命

【廣東二十六日同盟】わが軍の電撃的雲南進攻作戰に追ひまくられた重慶軍は雲南省内各地に蓄積せる重慶物資の後方輸送に焦慮してゐる、重慶來電によれば蔣政權は昆明および瀘州（四川省南部）の輸送當局に對し最高能力を發揮して滇緬公路上の軍需物資を四川省内に輸送するやう嚴命するとともに交通部驛運管理局長を督勵のため現地に派遣した、支那奥地ではガソリンは入手の術なく人力、馬力による原始的輸送方法によるほかはないので重慶當局の焦慮にもかかはらず物資は至る所に停頓してゐるといはれる

常勝海軍に榮譽燦！

海軍記念日に當り　南總督談話發表



南總督

常勝海軍の榮譽燦として四海に輝く大東亞戰下、一入意義深き第卅七回海軍記念日を迎へ南總督は榮ある皇國海軍の歴史を讃仰し今後長期の海洋戰における海軍の快勝を祈念すると共に半島二千四百萬民衆は擧國一致銃後に挺身以つて海軍の威容に協力する決意を新たにせんことを誓ひ、廿七日左の如き談話を發表した

南總督談話

大東亞戰爭下、初の榮ある海軍記念日を迎へて日本國民何人も切なる感懷なきを得ないであらう、卅七年前の日本海々戰は國の運命を賭した大會戰と相俟つて日露戰爭に終止符を打ち、一躍にして歐米人の日本觀を改めしめ、次で前大戰を經て我が國は堂々世界第一級の強國と列せしむるに至つたのであるが、爾來東洋制覇の野望に燃ゆる英米等は屢次の海軍々縮會議を以て帝國海軍の相對的劣勢化を企て、支那の反日を使嗾して露骨に東洋の禍亂を助長し、其の[illegible]狀險まつて竟に今次大東亞戰爭の勃發を見るに至つた過程は昨の如く我が國民の記憶に新たなる所である。

然るに開戰後僅々半歳にして我が帝國海軍は赫々たる勝利の緒戰以來累戰必捷の大氣魄を以て全世界を驚倒せしむる史上無比の快勝を收め、今や東に西南太平洋より印度洋上に眞に敵の艦影を絶たんとするに至つた、これ日本海々戰以來の光榮の傳統と、ワシントン會議以來、鍛へに鍛へ、練りに練つてこの日の爲に備へた猛訓練の所産たるを思ふとき、我等一億國民は無量の感に打たれて海軍將兵の多年の辛苦に謝せねばならぬのである。我等國民は本日の意義深き記念日にかて帝國海軍の榮ある勝史を讃仰すると共に今後長期の海洋戰における我が海軍の快勝を祈念し、擧國一致熱烈なる支援を送ることを圈内官民諸君と共に期するものである

空軍劣弱の歎き　英のベリシヤ又も憤懣

【ブエノスアイレス廿四日同盟】ホア・ベリシヤは廿四日當地のラ[illegible]紙に一文を寄し英空軍の貧弱性を痛罵し難した、論文次の通り

去る十六日の政府公表によれば英國の偵察機は一週間が獨逸軍艦四隻をともなひ南下中であることを發見し英空軍はハドソン、ブレンハイム、ボーファイターなどの爆撃機合五十機で追撃したが、途に逸してしまつたのである、しかもトロンドハイムからノルウエー南端まで五百マイルを英空軍は何をしてゐたか、さる十一日英海相は雷撃機の必要を説いたが、英空軍には雷撃機がないのか、さらにプリンツ・オイゲン號が空軍の擁護があつたのに對し英海軍は戰艦プリンス・オブ・ウエールズをはじめ航空母艦ハーミス、巡洋艦ドーセットシャー、コンウオールの兩艦などいづれも空軍の擁護がなかつたのは許すことのできぬ不準備で、海戰における空軍の重要性につき認識を缺いてゐたものである

英に罷業頻發　今度は船渠工ら

【ベルリン廿五日同盟】ジュネーブ發デーエヌベー通信によれば最近同盟罷業頻發してゐるイギリスではまたもやスコツトランド東岸のドツクに同盟罷業が起り、三千名以上の勞働者が賃金に關する不滿と食糧の延着による作業の一時的休止の場合における賃金に反對して罷業に立つたと傳へてゐる

大野總監朱乙視察

【清津電話】日鐵清津製鐵所の火入式參列のため去る廿三日來清した大野政務總監は廿五日朝來清中の赤十字病院及び府内業者町の警察派出所の建設状況を視察して朱乙に向ひ千歳館に一泊して廿六日午後一時朱乙發列車で歸城

總督府辭令（廿三日附）

（平北）本府道技師　佐々木武男
兼任本府穀物検査所技師（六等）
本府税務監督局事務官補　江頭俊平
任本府税關鑑視官（七等）命釜山税關在勤　松田伯男
任京城帝國大學助教授（六等）命法文學部勤務（滿州）[illegible]
[illegible]

＝人＝

◇矢鍋[illegible]氏（朝鮮[illegible]會副會長）
◇伊藤明治氏（[illegible]）東上中の處廿五日「あかつき」にて歸任
◇高橋[illegible]氏（[illegible]）[illegible]のため廿六日滿州へ
◇安岡[illegible]氏（同上）同上
◇藤倉[illegible]氏（西松組[illegible]）二十七日「あかつき」で入城
◇平山良吉氏（東拓理事）二十八日入城

疲勞恢復に
オリザニン
三共 SANKYO
本邦唯一の鈴木博士發見に成るビタミンB劑
（錠）60錠 1.20（末）30瓦 1.30　地區を除く
東京・室町　三共株式會社

麻地　夏の子供服
×
半袖シャツ
短パンツ
×
丸善　京城・本町

畏し、天皇陛下親臨
けふ建設議會晴の開院式

【東京電話】大東亞戰争の完遂を期し一億國民の政治力を結集する第八十臨時議會は廿五日召集され貴族院は即日成立し、衆議院も廿六日成立を見たので廿七日貴族院において開院式を擧行、畏くも 天皇陛下親臨あらせられる旨廿六日仰出された、大東亞戰争下 二回目の 行幸であり、畏き極みで、今次總選擧により翼贊議會の確立を期して選出された四百六十六名の新翼贊議員にとつては感激殊に深きものがあらう、この日 天皇陛下には陸軍式御軍裝に大勳位副章を御佩用、百武侍從長陪乘、松平宮相、蓮沼侍從武官長以下各親任官ならびに松平、[illegible]各隨員を從へさせられ略式自動車鹵簿にて午前十時四十分宮城御出門、貴族院に行幸、諸員奉迎裡に正面玄關に着御あらせられ松平貴族院議長の御先導にて一旦便殿に入御、御先着の皇族各宮殿下に御對面の御後、東條首相以下各閣僚、原、鈴木樞府正副議長以下各顧問官ならびに松平、[illegible]田、佐々木、内ケ崎貴衆兩院正副議長に拜謁仰せ付けられ午前十一時開院式場に臨御、東條首相より奉る勅語書を御手にとらせられて優渥なる開院の勅語を賜り、こゝに第八十回臨時議會開院式は嚴粛裡に終了 陛下には諸員奉送裡に還幸あらせられる御豫定と承る

兩院、即日審議開始
刮目すべき會期二日間

【東京電話】赫々たる戰果に呼應して擧國一致戰争必勝體制を確立すべく第八十臨時議會は廿七日 天皇陛下の親臨を仰いで開院式を擧行されるが、貴衆兩院は會期の關係上、當日直ちに本會議を開いて政府の施政方針演説を聽取するとともに實質的審議に入ることゝなつた、すなはち貴族院は午後二時、衆議院は午後四時より本會議を開き、東條首相の一般施政方針演説、東郷外相の外交方針演説が行はれるが、特に衆議院においては、翼贊議員により擧國一致の體制と國運無比なる作戰に立脚して建設に邁進すべき不動の方針をいよく明確にされるであらう、またこの日、施政方針演説について東條首相、嶋田海相から戰局の推移および以後におけるバタアン半島、コレヒドール島攻略、ビルマ平定、印度洋ならびに珊瑚海々戰などに及ぶ大戰果と作戰の現況につき報告が行はれると思はれるが、これに對しては貴衆兩院は各派共同提案の『皇軍に對する感謝決議』を[illegible]司信輔公の提案理由説明によつて全會一致可決し、衆議院は『陸海軍に對する感謝ならびに戰死者に對する敬弔決議』を秋田清氏の提案理由説明によつて滿場一致可決、衆議院は感謝の微意を披瀝することゝなつてゐる、さらに衆議院は政府提出法律案二件を上程、提案理由の説明を聽取して散會、廿八日午前議會劈頭に上程[illegible]的な審議を見せようとしてゐる、かくて翼贊選擧により翼贊政治會の成立によつて結集された擧國翼贊政治力の上に立つ東條首相の施政方針演説は大東亞戰争勃發後における第四次宣言であり擧國一致で共榮圏建設に邁進する姿を中外に顯現する、今議會二日間の會期は洵に刮目すべきものである

追加豫算案　總額一千二百八十萬圓

【東京電話】政府は第八十臨時議會に臨むに當り大東亞戰争完遂のため當面喫緊の重要問題たる船舶建造、海員養成および大東亞建設審議會の運營などに要する經費として總額一千二百八十四萬六千圓の追加豫算案ならびに豫算外國庫の負擔となるべき契約の改訂案を提出することとなり、廿六日の閣議に附議左の如く正式決定、廿七日衆議院に提出することとなつた（單位千圓）

大藏省所管
一、大東亞建設審議會に要する經費　一四八

一、船員教育施設整備擴充に要する經費　一〇、〇六一
イ、高等商船學校建物その他新營に要する經費　七、〇〇〇
ロ、短期高等海員養成所および海員養成所建物その他新營に要する經費　三、〇六一
一、大東亞建設審議會に要する經費

遞信省所管
一、船員教育施設整備擴充に要する經費　二、六二二
イ、高等商船學校增設準備に要する經費　一、〇七〇
ロ、短期高等海員養成所增設に要する經費　一九〇
ハ、海員養成所增設に要する經費　一、三六二
一、計畫造船實施に要する經費

豫算外國庫の負擔となるべき契約の改訂
一、産業設備營團損失補償限度六千五百萬圓を二億圓に引上ぐ　一五〇
一、朝鮮總督府特別會計
イ、船舶建造補助　一、五〇〇
ロ、船舶建造融資補給および損失補償の貸付總額四百五十萬圓を一千萬圓に引上ぐ

本日の兩院

貴族院 開院式後本會議、午後二時開會、松平議長、起草の勅語奉答文案を諮り決定後、全院委員長に德川圀順公（火曜會）を、各常任委員に前回の各委員をそれぞれ推擧し、次で首相、外相の施政方針演説、陸海軍大臣より戰況報告あり、これに對し各派共同提案の陸海軍に對する感謝決議案を上程、[illegible]司信輔公提案理由を説明、全會一致可決し陸海軍大臣よりそれぞれ謝辭があつて散會

衆議院 開院式後、午前十一時四十分勅語奉答文起草のため休憩、再開後、小川委員長より報告、可決して休憩、午後一時再開、議長より陸海軍前線司令官よりの謝電を披露し、次いで全院委員長選擧後常任委員選擧のため休憩、後、常任委員選擧の結果を報告して休憩、午後四時二十分貴族院本會議終了を俟つて再開、首相、外相、藏相の各施政方針演説、陸海軍大臣より戰況報告あり、秋田清氏より提案理由の説明の上、陸海軍に對する感謝ならびに敬弔決議案を上程可決、これに對し陸海軍兩相より謝辭あり、次いで政府提出の産業設備營團法中改正法律案、船舶運營[illegible]損失補償法中改正法律案を上程、特別委員に附託して散會

貴衆兩院感謝決議案文

【東京電話】衆議院は廿七日の本會議席上で行はれる陸海軍兩相の戰況報告についで陸海軍に對する感謝ならびに戰死者に對する敬弔決議案を上程、秋田清氏より提案理由の説明を行つて全會一致可決、國民感謝の意を表明することとなつたが右決議案全文は左の通り

決議案文 米英兩國に對する宣戰の大詔渙發せられてより茲に半歳、陸海軍は緒戰劈頭の大戰果につゞきこゝに年來、忠烈なる帝國陸海軍將兵の奮戰によりバタアン半島、コレヒドール島を攻略し、印度洋において再び赫々たる戰果を擧げ、珊瑚海々戰に強力なる敵艦隊を殲滅し、以て東亞侵略の敵の勢力を悉く驅逐し、今や長驅して[illegible]しその死命を制するとともに印緬國境に進出して印度を震撼し遙かに濠洲を脅威するに至れり、また大陸においては重慶の[illegible]を痛撃して專ら敵陣に力を[illegible]し、あるひは默々不動國境の警備の衝に當る等國土防衞の實を擧ぐ[illegible]、ここにおいて[illegible]に世界戰史未曾有の大戰果を收め赫々たる偉功を奏し皇威を四海に光輝し國力を八紘に顯揚せるはこれ偏に御稜威のもと皇軍將兵諸子の勇武によるところにして國民あげて感謝感激に堪えず、國民は必勝の信念に燃え倍々協心戮力聖戰目的の完遂に邁進しもつて天業の恢弘を期し奉らんとす、衆議院は特に院議をもつて帝國陸海軍將兵諸子の偉勲に對し滿腔の誠意を捧げて感謝し、命を君國に捧げたる幾多英靈に對し恭しく敬弔の忱を表す、右決議す

船舶絶對量の增加
計畫輸送を强化
輸送力の增强方針決る

南方共榮圏の擴大によつて我國當面の重要政策は船舶の增强ならびに海陸輸送の合理化による綜合運輸能力の向上にあり、朝鮮としては物動物資及び物動外物資の對地、外地交流計畫を確保するため陸、海輸送力の增强策につき法的統制或は自治統制の施策により着實實行を進めつゝあるが、殊に海上輸送力の强化は

一、船腹の絶對量の增加
二、相對的船腹の增加、即ち宮營手續の簡捷化、荷役作業の合理化
三、遊休船腹の活用による稼行船腹の增加
四、貨物の稼合せの合理化

の線によつて進められ既に港灣統制など實行に移されつゝあるが、その具體策について愼重研究を進めてゐたが、このほど最終方針として左の如く決定した、が、なほ物動物資の輸送には一層の强化を要するので今後諸種の施策がある

一、船腹絶對量の增加──百トン以上の木造船百五十隻を本年度内に建造し業者にこれを割當て計畫造船をなさしめることになり建造費と採算船價との差額を補償する意味において特別會計より補助金〇〇萬圓支出を仰ぐため大藏省と折衝、諒解を得るとともに、鋼資材の手當についてはそ企畫院と打合せ既に決定してゐる

二、物動外物資の輸送──運營會よりする朝鮮向け大型汽船の月例割當と内地荷主、朝鮮荷主等の機帆船の積荷の選擇、配合など申請に行ふため企畫部出張所（假稱）を大阪に設置し各方面の折衝に當るとゝもに物産協會をして共同集貨所を新設し輸送の萬全を期する

三、計畫輸送の强化──從來物動物資の輸送については配給申請書の手續によつて計畫輸送がなされてゐたがその他物資についても今後業者自らが船腹をもキヤツチすることは甚だ困難となるのを豫想すると同時に全物資の輸送計畫を確立するため物動外物資も配船申請書を提出せしめることとなつた

四、陸海輸送の綜合强化──海上輸送と陸上輸送の組合せを合理化し港灣陸路の併用による陸送能率の强化を圖るとともに鐵道、港灣の中間を繋ぐ陸上廻送を强化するため鐵道における小口扱ひの如き手段をもつて自家用、營業用トラツクの機能フール制を實施し重要物資の輸送に當らしむることとなり、これらに對しては各道よりの申請によりガソリン、カーバイト等の燃料を特配する方針で近く各道に通牒を發する豫定である

以上の施策を進める一方、この程大幅の運賃値上げが行はれたが運送業界はその方策について近く山名計畫課長が東上[illegible]にも輸送することとなつたが、各道荷主は物資の陸揚港について充分打合せを行ふことになつた、即ち決定を見た輸送の細目については未だ決定を見るに至らなかつたがこの度十七年度物動計畫の樹立に伴ひ企畫部より山名計畫課長、遞信局より日笠海事課長が東上中央方面と折衝の結果十七年度の朝鮮陸海輸送計畫および輸送力の增强方針が決定を見るに至つた、なほ物動計畫及び輸送には未だ最後的決定を見ないものがある

衆院各委員長決定

【東京電話】衆議院の各委員長は廿六日左の如く決定した

全院委員長　小川鄕太郎
豫算委員長　四王天延孝
決算委員長　大口喜六
請願委員長　高橋壽太郎
懲罰委員長　永田良吉
建議委員長　近藤英次郎
（[illegible]）　清瀨一郎

珊瑚海に死の漂流九時間

洋の海を空をわが海の精鋭とともに馳けめぐり『あの珊瑚海の大海戰』に遂に身に敵彈をうけ、そして波高く鱶の棲む南の海を泳ぐこと九時間餘、不思議にも生き延びて今呼吸院の一隅に白衣の身を橫たへてゐる、負傷して斃れぬ兵の無念さを幾たびか聞いた、今、記者はその侘しさをつくぐと體験してゐる、記者としてペンをしばらく置かねばならぬ寂しさよ、しかし珊瑚海に消え行く艦に涙の別れをつげたわが忠勇なる海の勇士、右を向いても左を見ても、たゞあるものは渺々たる海と空とかんく照りつける灼熱の太陽のみ、果てしなき大海原の眞ッ只中に投げ出された勇士たちが、如何にして大自然と鬪ひ再び生きて七生報國の念に燃えたことか、凛々と波間々々に示された烈々たる軍魂、死よりも強い海軍魂、生死の境における美しき戰友愛の數々、記者は左の漂流記によつてこれを讀者に傳へねばならぬ

【〇〇基地にて大澤海軍報道班員廿六日發】記者は西南太平

烈々、七生報國の念
死よりも強し海軍魂

突如闇黑の海底へ

戰艦に被彈した、あつと思ふと同時に記者は右下腹部に一彈、胸部に一彈をうけてゐた、一度はどうとばかり甲板に斃れたが、直ちに立ち上つた、しかし艦は傾斜しかかつてゐる　浴槽室へ降りよう、だが、一人でも兵隊さんを先にせねば──、なんのこれ位の傷で…──と體闘記者の鋼鐵を去來した考へであつた、何處までも踏み止つて戰況を見屆けねばならぬ、頑張りを續けたが、だが艦はみるくうちに大傾斜しはじめた、總員退去の命令とともに艦を飛び出すとばつたり首席參謀と出喰はした『おい一緒に行かうぜ』と力強く叫び交した途端に記者の脚はもう寄せくる怒濤にさらはれてゐた、足首を掴んでひきこまれるやうな力を感じたあつと思つた時はもう眞つ黑い海へどんぐ吸ひこまれて行つ

てゐた、何十尺落ちこんだかわからない、暗黑の底からもがきにもがいて浮き上つた、海水をどの位飲んだらう、咽喉が辛くて仕方がない、必死に海上に浮び上つてほつとしたのも束の間熱い火焔がめらくと頭や顔をなめる、海上一面重油が燃え上つてゐる、またも海中に潜した、呼吸が苦しくなるちよつと首を出す、また燃えてゐる、かくすること數回、突如またも大きな爆音が起つた、母艦の姿は

海中に沒しさつてしまつた、記者が再び浮び上つた時は、天佑か一面の焔はすつかり消えさつてゐた

凛ひつつ歌ふ軍歌

突如〇〇萬歳の聲が擧つた、これに唱和する如く、そこ、こゝの海面から萬歳々々の聲が聞こえてくる、見れば黑い油で眞つ黑になつた兵隊さんがそこに二人こちらに三人と破片を乗り越えて泳いでゐる、さうだ、友を求めて泳いだ、さうだ、友を求めて泳いだのだ『あゝおれは泳げてよかつた、もし泳げなかつたら──』から思ひつゝ泳ぐ記者の鼻先にぽつくりとハンモツクが浮んだ、有難いやつとこれに泳ぎついて一息ついた、兵隊さんたちもどうやら木切れや板切れにとりついたらしい、三角波の頭上にぐんと乗せられるたびに近くの兵隊さんたちの顔が見える、『オーイ、皆一ケ所に集れ！』と聲を限りに叫びつゞけた、そして四人五人と一團となつて水漿のやうに浮きつ沈みつするうち、さらに十數人集つて來た

波に乗つて見ればあちらもこちらにも集團が出來てゐる、漂流する時は決して一人でゐてはならぬ、不安と焦燥のため錯亂的に發つてしまふのだ、みんな力を合せて元氣でゆかう、さうして一人で漂つてゐるものはみんな集めた

我々は皮にならう

その噂、遙か彼方の水平線上にぽーつと煙が見えた、あつ艦だ、艦が見えたぞ、見るくうちに近づいてくる、見ればわが軍艦〇〇だ、ぐつとわれくの方へ艦首を向けた、有難うくあゝ助かつたーと思つたのもつかの間だつた、艦は少しもスピードをさけようとしない、見れば全速で走つてゐるではないか、敵艦を急追してゐるのだ、救命具や綱などをどんく海に投げ込んで行く『ゆつくりやつてをれ、後で迎ひに行く』とわれわれに信號しつゝ遙か水平線の彼方へ小さく消えて行つてしまつた、戰艦だけが波間にぽかりと浮んで

若い兵隊さんの一人が『さうだ、元氣に歌はう』と、見よ東海の空明けて──と歌ひ出した、みんな歌つた、遙か彼方の一團からもどつと軍歌が擧つた、軍艦マーチだ、あちらからもこちらからも歌聲の合唱が晴れわたつた南海の空に響き亘つたのだ、かくして夢中のうちに約一時間は過ぎた

ゐた、ちよつと落膽した、〇〇三等兵曹はかういつた
『おいみんな心配するな、皮を切つて肉を切る、肉を斬らして骨を切る、これが戰さの極意の戰法ぢやないか、われくは潔く皮にならう、今、わが軍艦〇〇は敵の肉を斬りに行つたのだ、後できつと來てくれるよ』
重油で汚れた眞黑い顔から眞白い齒が光つた、みんな默つてにつこり笑つた
『さうだ皮の持久戰だ、浮いてさへをれば一週間位は平氣だぞ、みんな元氣な今のうちに筏を組まう』
といふ記者の提案にみんな賛成してくれた、流れてゐる板や箱が集められた、兵隊さんたちはクの字を解いた、記者はハンモツクの紐を解いた、そして軍艦の二人の兵隊さんを上に乘せたわれくも體はまはしまで解いてこれらを縛りつけた、ややうやく筏らしきものができた

波間に苦心組む筏

記者は夜の上にふと頭を上げて見た、あゝ見れば血は依然として噴き出してゐる、縛るべき布切れもない、腰ト帶を解いて縛つた、傷は二ケ所だ、之を見た裸の兵隊さんがたゞ一つ殘してゐた千人針の腹卷をさうと解いて縛つてくれた『唯一つの記念品だから』『助かつたら返して下さい』それは
といふ、元氣な兵は次から次にと來て破れてゆく、重傷者だけはどうしても樂にしてやらねばならぬ、かうして筏の枝を組んでその上に乘せる、そして兩側から戰友たちが支へてはきつと來てくれるぞ、眠るなよ、艦は元氣づけてゐる、もう直ぐだぞ、筏くましい顔體の聲がつゞけられてゐる、記者は再び筏一枚に身に託した、簡上げにある者はシヤツを、ある者は腰卷を延ばして筏の下にぶら下げねばならなかつた、かくするうちに太陽はもう頭上に傾いてゐた、次第に疲勞と空腹は加はつて來る、白い鷗一羽筏の上をふはりくと苦もなく飛んで行く、あゝ鷗になりたい、命はちつとも惜くないが、もう一度戰ひたい、再起奉公この機が訪れたいんだ、みんな聲が涸れかつた、太陽はだんく西に傾いて行く、軍艦の兵隊さんはますく苦しさうだ、困も次第に小切れがちになる、深い沈默を破つて元氣な〇〇

兵曹が突然歌ひ出した
『父よあなたは強かつた』三日も食べずにゐたとやら
力強い聲だ、さうだ、記者は思はず嗚咽した、三日も食べずにゐた人もあるんだ、われくはまだ一日も經つてゐないではないか、これ位で降參してはーと、ぐつと唾を呑み腹に力を入れた、みんなまたくく歌ひ出した『われら海の子白浪の──』
日本男兒は海に生き海に死すとも、これ以上よき死場所があらうか、憂さも、飢えも、不安もすべて忘れて一枚の板に身を託して平然と歌ふ勇士たちの顔こそ全く生死を超越した壯なる姿そのものであつた、
『みんな命は大切にせよ、無駄な努力を使はずに出來るだけ樂にしてをれよ、生きてをればまた御奉公が出來るからね』歐の合間々々に〇〇三等兵曹はかう諭すのであつた、何時の間にか筏が小さくなつた

お、島だ、大島だ

ふと振り返ると島影がかすかに見える、大島だ、筏が小さくなるにつれてだんくと島の影の方まで見えて來る、それがどうしても進まない、へ近づいてゐると思へてならない、おそらく島まで五千浬はあらう、だが〇〇兵曹は『五浬か十浬だ、近いぞ』と兵隊たちにいひきかせてゐる、どんなことがあつても一週間も浮いてをれば島まで流れつくことが出來るぞ、島影がどれほどわれくに力づけて來れたことであらう、生も死も超越してすべてを運命に託してしまふと『氣は來ず樂になつてくる、これが戰争といふものだらうか』戰鬪の眞つ最中は決して恐怖も、いや、死も生も故鄕のことも考へる暇はなかつた、無我の境地とでもいはふか、ただ少しでもよく戰況を見極めようと、不名譽な者はしまいーと、それだけを考へてゐた、今自分が板の上に乘つて珊瑚海を漂ふもなく浮いてゐる、そんなことを自分の知人は一人も想像してゐないだらう、それにしても吉岡報道班員はどうしたであらう、元氣で居てくれよ、どちらか一人生きて還つた兵隊さんたちを戰後に傳へねばならぬ、われわれの任務は終らないのだ

求助艇つひに來る

太陽が西の水平線上に燃えるやうな雲を殘し沈み去らうとする時であつた、兵隊さんの一人が叫んだ『見えた、艦だく』敵か、味方か、戰艦が救助に來た時の驚喜はみんなもう出來てゐた、その時こそたゞ死あるのみだ、『味方だあの艦影は敵艦ではない』目の鋭い兵隊さんが波頭に乘つてから叫んだ『萬歳々々』どよめきが遙か彼方の一群からも起つた、『助かつたぜ、元氣を出せ』負傷兵の顔にも生氣が溢れた、艦は見るくく大きくなつて來た、くつと面舵をとつて速力をゆるめつゝわれくに近づいて來る、おゝカツターを降してゐるぞ、内火艇も降された、太陽はもや西に落ちて邊りは眞つ黑くなつたが、まだ救助作業は續けられて行く、そこ、こゝでおいくと救助艇を呼んでゐる聲、われくも少しでも艦に近づかうと光る夜光蟲をかいて泳ぎに泳いだ、赤い信號燈がぽつくと光つて、カツターがオールの音も勇ましく暗闇の中から近づいて來た時の嬉しさ、これ以上の喜びはもう二度と味はふことは出來ないだらう、カツターに引揚げられた記者の胸は殘念ながらもう立たなかつた、そして次ぎの日〇〇艦の士官室で

とわが軍の戰果發表の臨時ニユースを聽いた時、われく一同はやつと肩の重荷がとれた氣持だつた、有難う、よくやつてくれた、誰かが靜かにいつた
『この戰果を知らずして南太平洋の水漬くて屍となつた戰友たちに知らせてやりたい』
〇〇艦長の頬には何時しか涙がやどつてゐた

『大本營發表』七、八の兩日にわたりわが海軍部隊は珊瑚海にお いて』

『威武照周南海天』
海軍記念日を迎へて感あり　坂本司令長官

大東亞戰争下に迎へたけふの海軍記念日にあたり、鎭海警備府司令長官坂本伊久太中將はその感懷を次の漢詩一首に託して、全半島民衆に所感を披瀝した

迎海軍記念日有感
滿洲國總督十年
鎭海警備府長官

遠征今日忍兵戰
威武照周南海天
當年武烈動乾坤
傳統儼然今尚存

巳卯鎭海戰史
[illegible]

（書）遠征今日已兵戰　威武照周南海天
伊久太　[illegible]

殖銀5－0鐵道
鐵道に全勝　殖銀の優勝ほゞ確定的
實業庭球リーグ

大詔に迫つた實業の庭球リーグの廿六日は殖銀が鐵道を五－〇で破り全勝、殖銀はあとに對鮮銀の一戰だけを殘して優勝はほゞ確定的となつた

（殖）金岡	四－二	中園		
（殖）鈴木	四－一	金原		
（殖）石原	四－二	小川		
（殖）平沼	四－一	秋本		
（殖）岩城	四－三	伊原		
（殖）吉田	四－二	閔		

全鮮硬式庭球
複に永井組制覇

昭和十七年度全鮮選手權大會は廿三日から龍山鐵道コートに開戰、先づ複式に鐵道の永井、猪野組が制覇した

體育

實業野球リーグ
4A－2　京電快勝
對遞信決勝戰

京城實業野球リーグ遞信對京電の決勝戰は廿六日午後四時廿五分から京城球場で擧行四對二で京電快勝
井〔審〕堀の下に京電快勝

遞　信	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
京　電	0	1	0	0	0	0	0	3	A	4	

4A－2

〔京電〕 安打四死失〔遞信〕 安打四死失

◇五回表京電は一二三塁で[illegible]二壘打を出してから遊撃手の好投に救はれて反撃の機會を狙つてゐたところ、八回の先頭高野が二壘打を出しつゞく森が好返で走者一、二壘のとき重村の左翼前安打で同點、重村一盗のとき森が生還して遂にリードしたがその裏遞信は二壘打を出したが遂に試合を逸した

▲二壘打高野▲併殺遞信（1）京電（1）▲暴投高野▲時間、木原▲試合時間一時間廿二分

遞信優勝（府京大會）
京城府廳朝鮮大會は廿四日京城武德町東京道場で擧行、遞信優勝
◇準決勝
▲總督府3－0全曹中▲遞信3－0總督府
◇決勝戰
（遞信）3－0（總督府）
松　山　3－1　金　原
山　宮　3－2　玉　村
（最）大林　3－2（二）岩本井
（決勝）
道（本田）6－2　（永井）
（遞）6－4（猪野）
道6－0川地、坂田（二戰、大馬）
（準決勝）藤田、末次（鐵道）6－3、6－2今井、八木（鐵道）永井、猪野（鐵道）6－2

東亞大會自轉車
朝鮮豫選競技會

來る八月初旬新京に開かれる滿洲國十周年慶祝東亞競技大會自轉車競技の朝鮮地域代表選手選考豫選會は朝鮮競輪振興會の主催で六月五日午後三時から京城運動場で擧行する、その要項左の如し
▲參加申込締切　五月卅一日迄官製往復ハガキで申込むこと
▲申込場所　總督府學務局内、朝鮮體育振興會自轉車部宛
▲使用車　競走車
▲競技種目　五百米、千米、五千米、一萬米
▲出場制限　一人二種目以内
▲服裝其他　從前自轉車競技規定通り（今回に限り選手登錄不要）

けふの鍛錬

◇野球【實業リーグ】鐵道－府廳（決勝）四時半、京城運動場
◇庭球【實業リーグ第十三日】府廳－專賣（東拓コート）遞信－鐵道（遞信コート）四時四十分開始

マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社

方貸方借

四大臣官邸に開かれてゐる無敵海軍後援會の開會式に述べた黒木大佐挨拶の一節▲我々海軍のものは自ら無敵などと考へてゐる者は一人もない、我々は只敵を撃滅せんがために懸命の訓練はするが、無敵などといふ大それた事は考へるだけでも恐ろしい▲人間に無敵などと言ふ事のあらう筈がなく、訓練は一生の道であり、もしも無敵海軍などと考へたらその時は必ず敗因を作つてゐる時である▲この聖戰言葉もなるべく主催者のお考へもあつて無敵海軍とされて終つた、くれぐも國民の親敵意識を戒めたい▲我海軍の心構へと戰鬪が窺はれて頼もしい限りである、と同時に崇高な氣魄にうたれざるを得ない

最良髮油
ルーール
匂ひ椿
大阪製油株式會社

大本營海軍報道部編纂
大東亞戰争と帝國海軍
海軍の大東亞戰史
世界戰史にその比なき赫々の大戰果、ハワイ海戰より大東亞海海戰までの全戰況報告を大本營海軍報道部にて編纂、ここに海軍記念日を期して公表さる！
これぞ一億國民必讀の不朽の書大東亞戰争に於ける豪華放奔空前無比の帝國海軍海戰記だ!!
定價八十五錢　送料十二錢　海B6判二八〇頁　口繪フラグ付
大本營海軍報道部課長　海軍大佐　平出英夫　定價八十錢　送料八錢　B6判一八〇頁　戰局地圖附
最近刊
海軍兵學寮　海軍省囑託　澤鑑之丞述　定價一圓八十錢　送料十五錢
ダバオ開拓記　柴田賢一著　定價一圓八十錢　送料十五錢
米英艦隊撃滅　增補版
いよく〵お待ちかねの問題の增補版出づ！　特攻隊から大東亞海大海戰、蘭印新作戰まで展開する雄渾な新内容は感激の極みだ。
大空の遺書　間瀬一惠著　海軍省推薦　一圓五十錢　〒・一五
空の少年兵　倉町秋次著　霞ケ浦海軍航空隊教官　文部省推薦　一圓三十錢　〒・一五
決戰下の戰局讀物大衆版　戰線文庫　六月特大號　五月二十二日發賣　五十錢
書店品切レノ節ハ直接本社ヘ御注文ヲ乞フ
東京市麹町區内幸町二ノ二　興亞日本社　振替東京六七六四一番

バタアン戰記　地熱　在比島　上田廣

文藝春秋　六月號　定價五十錢
東京市麹町區内幸町　文藝春秋社　振替一七六〇三
臣民としての反省と自覺　座談會　神田孝一　坂口三郎
勤皇への道（新議員に與ふ）
皇道經濟理念の純化
日獨盟約の基礎　デュルクハイム
文化感覺の一新　田中忠雄
日本的世界觀の構造
對談　科學性の機微　鈴木重雄・大串兎代夫
日本人の死生觀　前田隆一
鹿持雅澄　齋藤瀏
零下五十度　藤田德太郎
計畫造船その他　中谷宇吉郎
話の屑籠　島田晉作
詩　菊池寛
短歌　尾崎喜八
俳句　加藤楸邨
きのふけふ　谷崎潤一郎
旅愁（小說）　横光利一

第一期決算公告（昭和十七年三月三十一日現在）
[illegible]
京春鐵道株式會社　登記公告
朝鮮仮司子販賣株式會社　第一期決算公告
[illegible]

想ひ起せ"この一戰"

砲身抱いて散る
"勇敢なる水兵"の最期
妹が語る 四十七年前の兄の戰死

【水原にて田中特派員發】定遠いまだ沈まずや—軍歌勇敢なる水兵に一節の詩句をきざむこの詩句を殘して黄海々戰の華と散つた無名の一水兵の壯烈な最期を知る人は多い、戰史に迸へる第三十七回海軍記念日に際して故水兵の遺品の一部が奇しくも同郷の九軍神廣尾彰大尉の遺品と共に現在開催中の無敵海軍展の三中井會場に祀られてゐるが……これこそ世界一海軍までにのし上げた海軍魂の權化である、廿六日記者はこの勇敢なる水兵故三浦虎次郎氏の實妹コウさん(六一)をその嫁家先である京畿道水原新豐町の鐵道手黒岩巖一さん方を訪れ四十七年前の"兄の戰死"と當時の"銃後"を詳しく訊いた【寫眞=三中井に陳列された三浦水兵の遺品】

故水兵が純一無垢な少年の夢を育てた生地佐賀縣佐賀郡東與賀村は佐賀の城下から南へ約一里ほどはなれた沃野で、軍神廣尾大尉を生んだ三養基郡とは神埼郡を中に挾んで二十里とは離れてゐない美しい自然と淳朴な人情に包まれ朝な夕なに立ちのぼる炊煙に長閑なこの地方はまた鍋島の"葉隱"典範の精神に培はれた尚武の地でもあつた、戸數四十に滿たないこの村で三浦の虎ちやんといへばその豪膽さは村の誰れ者を畏怖させ、また齡あげの取れない高等小學校の生徒ではあつたが背丈は五尺三寸を越え堂々たる體軀で好きな乘馬で村中を驅け廻る姿は野良に働く郷里の人々の瞼に燒きつけられてゐる、當時この平和な村々を驚かせたことはこの三浦の虎ちやんが高等小學校を終へると直ぐに海軍を志願したことだつた

"軍艦をたゞいくさ船としか知らなかつた頃です、どうして兄が海軍を志願するやうになつたのか今でもはつきりした動機は解りませんが、小さい時から海は好きでした"

遠い記憶の糸をたぐるコウさんは何回も首をかしげながら弟や妹に優しかつた兄水兵の面影を瞼に描きながら語を繼いだ、海軍志願の乏しいその頃率先し

見事合格 したのが明治二十五年十六歳の時であつた、"武士道とは死ぬことゝ見つけたり"この葉隱精神に鍛へあげられた郷關の傳統を身内に滲し勇躍佐世保に入團した虎次郎少年であつたがけがれを知らぬ日本農家の傳統の庭から巍然として吾が海軍魂が羽搏いたのだ、明治二十七年大國清はしきりに朝鮮を窺ひ、ために帝國は東洋平和の護りとして同年八月一日遂に開戰を宣した、當時聯合艦隊旗艦松島に砲手として乘艦に從つてゐた三浦水兵は佐世保を出動の直前はるぐ佐世保まで面會に行つた嚴父金吾さんに「お父さん俺の歸りは當にしないでくれよ」といひ殘したが既に十八歳の若い胸には戰死を決し敵を破らねば止まぬ猛志に燃えてゐたのだ

【寫眞=アルバムを擴げながら追想するコウさん】

"兄の戰死が村役場からもたらされたのは黄海海戰の大捷に全村擧げて歡喜の祝賀に醉つてゐた時でしたよ"

當時十三歳だつたコウさんは幼い胸をいたましくつぶしたであらう往時の思ひ出に再び瞑然とした、明治廿七年九月十一日、時の派遣

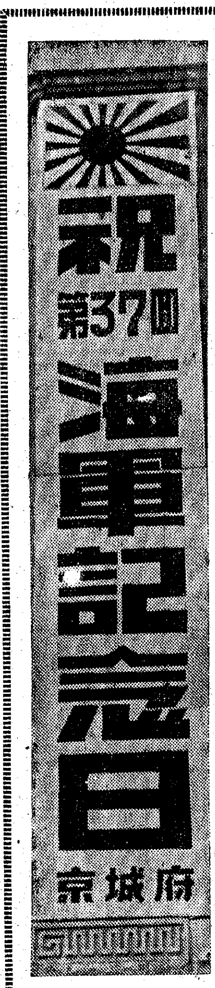
聯合艦隊 は波高き黄海の波濤を蹴つて敵艦隊を索めること五日、明治二十七年九月十七日午前十一時四十五分大孤山沖合にて定遠、鎭遠を主力とする二十隻からなる我に倍する敵艦隊と遭遇、こゝに當時トラファルガル海戰以上と評された大海戰の火蓋が切られたのだ、彼我の砲聲は殷々として海上をおほひ乾坤相搏ち肉薄し戰は激烈を極め敵來遠、揚威、超勇一隻を沈め擊沈したが吾が方もまた多少の損害を受けたなかでも旗艦松島は最も多くの死傷者を出した、艦上に炸裂する敵彈は火の塊となつて飛散し、砲手三浦水兵の眼は敵主力定遠に必死と喰ひ下がり猛烈な砲撃を續けてゐたが遂に全身十數ケ所に破片を受け、さらに燒けつく砲身の熱火に全身大火傷を負ひ死に直面した「俺の手で定遠を沈めるまでは死なぬぞ」となほ立ちあがらんともがく同水兵の傍らに馳せつけた向山副艦長に"定遠は、定遠はまだ沈みませんか"と砲身を抱きながら勝敗の詳

勝利のZ旗であつた、この戰たる傳統は更に大東亞戰爭にハワイ海戰となり、大勝の陰にまた九軍神を生んだのだ

戰死の公報と共に勿體なくも正八位に叙されましたが、ありがたいこつちやと村の人達が口々にほめ讃へて下さるし、その上に海軍省からは度々偉い人がお出で下さつて

父母を慰 めて下さつたのを子供心にも名譽なことだと、うれし泣きに泣いたことを覺えてをります、それから幾何もなくあの勇敢なる水兵の歌、煙も見えず雲もなくが村の子供の口から高々と唱はれ始めましたが母はそれを聞いてよく嬉し涙をそつと拭つてゐましたが、わたしもこの歌を聽く度に無性に兄が懷しまれると同時に何かこの歌に勵まされて來ました"

しみぐと述懷するコウさんは亡き三浦水兵の面影を古い寫眞帳に繰りながら語り終つた、三浦家の菩提寺佐賀藻寺に建てられた故水兵の忠魂碑は大東亞戰下海軍へ寄せる國民の感謝で香煙のたえまが無いといふ



板垣さん海軍展へ

する人氣……廿六日午後二時三越會場に板垣朝鮮軍司令官は副官帶同、倉茂軍報道部長と共に姿を現はし御手洗武官府副長の案内で場内を一巡、九軍神の遺影や京城出身故旧府大佐遺影の前に床しい最敬禮を捧げ、ガラス越しに喰ひ入るやうな眼差しをぎ三十分にして退場した【寫眞=會場の板垣さん】

"海軍記念日の夕"盛況

無敵海軍に寄せる京城府民の感謝をこめて本社、毎日新報社共催の"海軍記念日の夕"が廿六日午後六時から府民館で開催された、國民儀禮ののち京城府千田總務部長の挨拶あつて海軍武官府德田機關中佐壇上に立ち、常勝海軍の今日をあらしめた人と兵器から說き起し訓練の重要性を强調最後に今回の大戰に擧げた大戰果はこれ即ち訓練のしからしむる所であると結び軍人の會場を壓する拍手のうちに軍人の擧げたこの戰果を建設戰士である私達の手で完遂しようと結び聽衆に多大の感銘を與へた ついで海にちなんだ映畫に滿場立ち戰を偲び聖戰完遂の決意を胸に同九時盛會裡に散會した【寫眞=會場に詰めかけた觀衆に熱辭を揮ふ田中佐】

醫師試驗第二部合格者發表さる

十七年五月施行の醫師試驗第二部試驗合格者は次の通り廿五日發表された

夏山龍雄、大田一夫、秋山裕郎、金子映湜、柳慶一郎、朱村灝濬、平山義雄、金本申奎、山本常市、江本白圭、松王酒正、梅田諭大、新井浩、鄭泰鎔、金本浩元、江山茂松、月城康夫、柴田金一、藤井乃一、青木一男、山本奧、平沼星奎、金海仁杰、金林正之、松村秀雄、吉本光秀

海軍へ獻金

全北糧食商組合では海軍記念日をひかへた廿五日海軍機を獻納するため代表者田豐次氏が海軍武官府を訪れ建艦費として八萬圓獻金した

海賊英東洋艦隊が巨文島(全南)占領
六十年前の文獻發見

【光州支局發電】英國が六十年前より東亞侵略の據點としてわが半島にも海賊の魔手をのばした事實が奇しくも海軍記念日の前日の廿六日に全南山林課長人參技師によつて新たに發見された、去る五月廿日家入技師が道內巨文島に出張中偶然古物商の店頭に明治十七年英國東洋艦隊が巨文島を占領、强固な軍事基地を修築したといふ文獻及び

諺文 の文獻を發見したが更に文獻に書かれてある地點を調査したところ、確かにその形跡があるので寫眞に撮り調査した、折柄來光中の黒木大佐はこの資料を見て英國東亞侵略史にさらに貴重な一頁を加へる重要な資料となり得るものなので京城に持ち歸り、近く再度實地調査して史實を再檢討した上赤裸々な英國東亞侵略の野望を全世界に示すことゝなつた これにつき黒木大佐は語る

明治十五、六年頃太平洋に海軍基地を求めんとして焦慮してロシヤと、東亞侵略の爪牙を磨いてゐた英國との間に中央亞細亞を舞台に暗闘を生じた、イギリスはロシヤの野望を押へ同時に禍害の東亞侵略の基地とするため、いち早く

東洋 艦隊を派して全南麗水港沖西南約五十浬の巨文島を不法にも占領、明治十八年二月要塞建設に取りかゝり、海軍兵九百人を置いた、巨文島には今でも當時の兵營、倉庫等の跡があり、英海軍將兵の墓が建つてゐる、明治二十年クリミヤ戰爭が終ると同時に英國はこの島から引上げた、この事を以てしても英國が當時既に東亞侵略の野望を持つてゐたことが明らかにされたわけであるが、更に一層調査の上適當な機會に發表したいと思つてゐる【寫眞=巨文島にある英人の墓】

敗殘の米英旗 海軍展へ

我ら百萬の大展覽會"無敵海軍大展覽會"をかざる海軍省貸下げ戰利品に加へて更に佐世保鎭守府貸下げの大東亞戰々の戰利品が廿六日朝鮮軍司令部に山のやうに運ばれて來た、朝鮮聯盟ではさつそく和信、三中井、丁子屋三越各百貨店の展覽會場に陳列一般の觀覽に供した、シンガポール、セレター軍港占領に際し我が手に押收された英國東亞艦隊旗、聯隊旗の十二月八日戰の血祭にもろくも白旗を揚げた揚子江上米砲艦の星條旗その他防暑衣、防毒面等その一つ一つが、軍の武威を世界に誇示せぬものとてない戰利品—第卅七回海軍記念日を讃へる無敵海軍展の意義は一入深まつた【寫眞=戰利品】

祕められたZ旗由來
海軍こぼれ話
京城在勤海軍武官府 黒木大佐談

☆表通り☆ 世界の國々で海に面しない國は裏通りにある店舗のやうなものだ、海に臨んだ國は表通りの繁華街に堂々たる店舗を構へてゐるやうなものだ、そのわけは海の利用は國際交通に關する限り、絶對有利な條件であるからである、そして、今後は貿易交通が國家の隆替に最も大きな關係をもつのである、ソビエート聯邦の如く自給自足出來る國でも、海へ出るため、海港を獲得するため、どれ位の苦心を拂つてゐるか、また海を持たぬ支那がどれほど困つてゐるか、地中海に封じ込まれたイタリーが如何に大西洋に出ようと苦心したか、また日本の國運が制海權と共に隆盛に向ひつゝあるかを考へれば海に囲まれた我國が大通りの大店舗であることがわかるであらう

☆池の鯉☆ 制海權をもつことは海をもつことであり、海をもつことはその中の國をもつことである いまや日本は太平洋、大東亞海、印度洋等各海の制海權を完全に掌握してゐるが、その中に浮ぶ島々國々は台所池の中の鯉や鮒のやうなもので、好きな時は網をもつて掬ひ上げ、勝手に料理して食べられる 料理するとき勢ひのいい鯉は跳ねるが、それを押へつけて料理するのは小さな力で濟むのである

☆灸點☆ ハワイ空襲はお灸のやうなものだ、よく三里の灸とかいつて經に灸を据ゑる、その灸で體がよくなつたり、胃がよくなつたりするといふ、それと同樣にハワイに灸をすゑることによりウエーク島がしびれ、グアム島がしびれ、そしてその邊の制海權施行は極めて完全に行はれるやうになつた、そして戰局の全般に非常に大きな好影響を與へたのである から考へると、日露戰役に終止符を打つた三笠艦上のZ旗と、十二月八日ハワイ眞珠灣頭に揚げられたZ信號とは、正に同樣な重大な意味をもつてゐたことが判る

☆Z旗☆ Z旗とは何かといへば、大部分の人は『皇國の興廢此一戰にあり——』の信號ぢやないかとあつさり片づけるが、このZ旗にはこんな由來があるのである 信號旗にはAからZまでの二十六種類と、零から九までの十の旗と、その他特別に定められた旗と、約四十種の旗があり、それらをいろいろに組み合せて、海軍に使ふあらゆる物象を信號することになつてゐる その中、一旗のみの信號はもつとも重要な信號である、ところが日露戰爭當時、信號書のZ旗のところは何も記入してなくあいてゐた、それが日本海々戰直前、旗艦から聯合艦隊全艦にあの有名な文句をZのところに記入するやうに命じたものである、それが當日になつて將に露艦の姿が水平線上に現はれんとするとき、Z信號が三笠艦上高く揭げられたのだ、各艦とも大急ぎで信號書を開きZのところを探して見るとはじめて『皇國の興廢……』の文字を發見し直ちに全艦隊員にこれを傳達した この信號の勇大壯烈の文字が全乘組員に異常の感銘を與へ、士氣を大いに鼓舞したことは周知の通りである

☆三吃驚☆ 一つはハワイ海戰、一つはわが海鷲による英艦擊沈、いま一つは日本と米英間における砲力の隔段の相違、この三つは全世界を驚歎せしめ、未だその驚きの聲は鎭まつてゐないだらうと思はれる、第一のハワイ海戰は大東亞戰を決するもので敵にとつては取返しのつかぬ一大敗戰であつた 航空機の戰艦擊沈はどんなに彼等が頑張つても不可能なことでどうしたらいいかと大いに焦慮してゐるだらう、砲力の偉大な相違は日本海々戰にも現はれたが今回ほどの大きな相違はなかつた、これについては實はわれわれもびつくりしてゐる

☆體當り☆ 何故"三びつくり"のやうなことがあるのか勿論いろいろ原因があるが、日本航空機の體當りといふことほど英人をちゞみ上らせたものはないと思ふ 少しも損傷を受けてゐない飛行機が、いきなり爆彈を抱いて敵艦に驀突するといふ偉大な攻撃精神は、陸に爆彈三勇士あり、海に眞珠灣の九軍神ありといふやうに全く米英人の眞似の出來ないところで、かゝる精神の崇高さを思へば、例の"三びつくり"といふことも、多少でも理解出來るだらうと思ふ

☆白刃劍術☆ 戰ひのときだけ攻撃精神を振ひ起さうとしてもそれは出來るものではない、戰時におけるあの猛烈な攻撃精神も平時における月月火水木金金式の猛訓練あつてこそ、始めて思ふ存分發揮できるものである、海軍は不斷から戰爭と同じ訓練をつんでゐた、ちよつとでも手元が狂へば直ちに死ぬか、でなくとも大怪我をする"白刃訓練"をやつてゐたのだ 眞暗闇の中を急行列車ほどの速力で艦が行動するのだから、それこそ針の先ほどの操縦の誤りでもあれば、忽ち衝突を惹き起し何百といふ將兵が死なゝければならないのだが、それを覺悟で生命を的に訓練を續けてゐたのだ 白刃をもつて劍術をやる人がないやうに、世界のどの國の海軍でも死を賭しての訓練はやつてゐない

☆肺病☆ 海上の決戰をコレラやペストのやうにころりと一ぺんに參るものに見立てると、潛水艦のゲリラ戰は長期を要する肺病のやうなものだ、コレラやペストも命取りではあるが、肺病もまた命取りである、しかし肺病には二つの闘病術がある、一つは癒るといふ信念をもつこと、いま一つは充分の榮養をとることである、さて潛水艦が肺病の黴菌のやうにぽつりぽつりと商船を擊沈するときに、榮養に當る新造船の建造は政府が懸命に努めてゐるからこれは任せておけばよい、あとは國民が必ず勝つといふ確信と信念をもつことが肺病的潛水艦ゲリラ戰擊滅の要諦である

☆第六部隊☆ スパイを第五部隊といふのは一般にいはれてゐる、ところが最近第六部隊といふものが現はれて來た、それは敵方ではなくて國民の中の不謹慎分子のことをいふ とりわけ陸海空軍の戰闘、戰略或ひは政治などの批判を何らの責任もなく放言するものが第六部隊の最大なるものである、そもそも我が國においては統帥權は 天皇の掌握せられるところである、チヤーチルやルーズベルトのやる戰爭とは本質的に異つてゐるのである、だから 天皇の行ひ給ふ戰爭に批判を加へることは我が國體からいつて許せぬところである また近代戰略は複雜深遠なもので、とても素人には理解出來ないことが多い、戰ふ地域は何千里を離れた南方、狹い軍事知識で一人よがりの批判を加へる街のインテリがゐたとしたら、これは第六部隊として大いに排斥すべきである。日露戰爭のとき、上村中將の第二艦隊が殘存のウラジオ艦隊を捉へ得なかつたことがあるが、これは日本海特有の濃霧のためであつた、この時、街のインテリは何といつたか ウラジオ艦隊を逃がしたのは濃霧のためではなくて無能のためだとあざけつた 中には上村邸に石を投げつけたものもゐた、まことに言語同斷といふ以外言葉がない、今次大東亞戰爭ではかゝる第六部隊の出ぬやうにしたいものである また米が足りぬ、砂糖が足りぬ、肉がない、味噌もない、なぞと不滿を發表することを世間話の一部と心得て喋々喃々する人たちも第六部隊と唱へて大いに排斥しなければならない

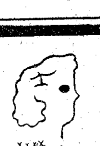
話題特急

☆……新横綱となつた安藝ノ海は本名永田節男(二九)廣島縣安藝郡出身で昭和六年十一月出羽ノ海部屋に入門、同七年一月初土俵同十一年一月十兩同十三年一月入幕同十五年一月關脇同十六年一月大關に昇進、燃ゆる闘志と巧緻な相撲がこの寶を結んだものである

☆……新横綱照國は秋田縣雄勝郡秋ノ宮村出身本名菅萬藏(二三)昭和九年七月伊勢ケ濱部屋に入門同十年一月初土俵同十三年一月十兩同十四年五月入幕同十五年五月關脇同十六年一月大關で無類の相撲巧者で今場所十三勝二敗の好成績で横綱の榮位を獲得したものだが二十四歳の青年横綱はわが角道始まつて以來の記録である

☆……新大關名寄岩は北海道上川郡名寄町出身本名岩壁靜男(二八)昭和十年五月十兩同十二年一月入幕同十三年五月關脇に榮進本場所まで關脇を勤むると八場所で今回の榮冠を獲得したものである

藥用 ダイナークリーム
ニキビと日ヤケに
効めの強い藥用クリーム
東京・京城 ダイナー本舗

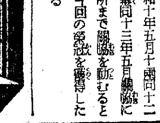

時局下のたしなみに
スリナ
セツトローシヨン

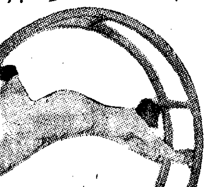
急告
最近當店店員ト稱シテスフ製品ノカツポー着、パンツ等ヲ細紙ト稱シ(公)ノ印七、八割高ニテ賣リニ廻ツテヰル者ガ居リマスガ右ハ弊店トハ全然關係ノナイ者デスカラ御注意願ヒマス尚弊店ハ外賣(行商)ハ致シテオリマセン
京城本町二丁目 鈴木洋品店 電本(2)一〇八六番

防空用 硝子窓貼り紙
强靭なる朝鮮紙(特許出願中)
京城鍾路四丁目(電停前) 大同紙物店 電話東(5)一四〇番

詰襟 カラー

レコード吹込
軍用諸及官廳用達ノ業者ニ優先的ニ賣リマス
人一生ノ記念吹込料低廉 機會ハ常ニ在ラズ
京城府新堂町二四七ノ七 東亞セルロイド工業所 電話東局(5)二七二一


國民型 A-1.G-1. 小型 (卸・小賣・材料完備) 特約店募集中
模型飛行機
朝鮮總代理店 八羽土屋商會
岩谷商會
京城府本町一ノ一〇〇 電光(3)936 振替京城28103

時局下劃期的運動具の寵兒現はる
各界絶讃 全身廻轉運動具
實用新案第三七七六號 白川式フープ
從來キ下シテ眞ニ學校ニ於テ重寶サレタルモ金屬製ナル爲メ價格高價ナル事ハ周知ノ通リ大東亞戰ノ完遂シツツアル現在金屬類ノ節約ヲ要シ國策ニ順應シテフープノ優秀性ヲ認識シツツモ未ダ普及セラレナカツタノデアリマス、本製作品ハ當及楽ニ良意ナル研究ト半年有餘ノ結果遂ニ完全ナル木製フープニ成功シタノデアリマス

製造發賣元 白川式フープ製作所
京城府八町二丁目六十六番地 電話龍山(4)二三八四番 振替口座京城二五五一三番
(約款進呈)

號數		寸法 輪幅	輪ノ厚サ	直徑	價格
1號	高等專門學校用	2寸5分	2寸1分	6尺4寸	¥63,80
2號	中等學校用	2寸2分	1寸8分	5尺5寸	51,90
3號	國民學校五六年用	2寸2分	1寸8分	5尺2寸	48,40

發煙硫酸 九八硫酸 六六硫酸 五五硫酸
其他鮮内各港ストツクあり
◎住友化學工業株式會社
◎神島化學工業株式會社
朝鮮一手販賣店
木下商店藥品部
京城府蓬萊町一丁目二七
電話本局 三一二一 三七六 二五五 番

田邊發賣品
女性に
生理不順 頭痛・逆上 四肢冷感 不眠症 肩凝…等
强力 女性ホルモン
エスチモン
内服で効果正確な高單位
一錠(一〇一〇) 二千國際單位
五十錠…三圓 百錠…五圓
138

福岡 本誓寺の名灸

特別出張
期日 五月二十九日ヨリ七日間 (午前九時—午後五時)
場所 京城府民館
家傳寺元 高田墨村師
中風、高血壓、神經痛、リウマチス、蓄膿症、肺ろく膜、心臟、喘息、胃腸病、胃腸病、胃潰瘍、眼病、ソコヒ、カク膜、カリエス、喘息病、黄疸、てんかん、婦人病、子はらみ、淋病、痔疾、脚氣、神經衰弱、○乳幼小兒の消化不良リンパ腺結核、小兒麻痺、遺尿、頻小便、鼻耳咽喉の病其他慢性病

藥用 クラブ乳液
强い美化力の藥効化粧水

ホルモンの健康化粧を
肌を美化し健康にするにはホルモンを配合した化粧水でないとのぞめません。藥用クラブ乳液はホルモンのきゝめで肌を美化するばかりでなく健康化粧になります。
賣藥部外品 公定價格品
大阪・東京 株式會社 中山太陽堂
N—N67

治療 肺患
の 相談
○……かゝる人々は速かに當家に御相談下さい。
肺結核 肺浸潤 肺門 肺尖 肋膜等は、如何にせば正しい療法、どうすれば早く治るか、どうすればよいのか、どんな療養が必要か、微熱と胃腸等が……
A 正しい家庭療法
B 全快家族の數々
C 新生
治療參考書を三冊進呈
角田本家 角田正直
大阪市浪速區… 振替大阪一九二一九六番
金明湯
著名な京いら 胸の專門藥
代理店・男女 … 分店

戰爭保險御引受ニ付テ寄託者各位ニ告グ
當社倉庫へ御寄託相成候貨物ニ對スル戰爭保險加入御希望者ハ弊社一般貨物火災保險契約者タル住友海上火災保險株式會社ヘ直接御申出デ相成度候
昭和十七年五月廿七日
京城府蓬萊町一ノ四八
京城倉庫金融株式會社

若き男女必讀!
時局下の結婚は斯くあらねばならぬ。結婚に理解深き方々が發表された親切記事。
健全なる 結婚の讀本
◇結婚の目標を何處に置くか…大熊洪太
◇生涯の相手に選ぶべき男性…下村海南
◇婚期を逸した娘の良縁を得る道…柳田富貴子
◇職業婦人の結婚準備心得…宇原義豊
◇幸福な結婚生活を築く道…安藤勁子
婦人倶樂部 六月號にあり
—此の外時局、戰時、記事小說豐富。御早く書店へ(五十錢)

株式名義書換停止公告
當社定款第十一條ノ規定ニ依リ左記期間中株式名義書換ヲ停止ス
自昭和十七年六月一日
至昭和十七年六月廿日
昭和十七年五月二十七日
京城府黄金町一丁目一八〇番地
朝鮮水力電氣株式會社

京城版

徵兵制實施感謝講演會 府內三坂町三坂公會では廿七日午後八時から海田町…所長を迎へて徵兵制實施感謝講演會を催す

府民の總力を結集

明るい首都京城の建設に邁進

古市府尹 着任の第一聲

新京城府尹古市進氏は百万府民の台所を預かる"京城の主"として颯爽と登場した、大東亞戰下の兵站基地半島の心臓部としての大京城は躍々たる生氣に躍つてゐる、軍事的に生産的に京城の推進は百萬府民の總力に俟つところ多く新府尹は冷靜な態度に熱情の口調を以つて第一聲を次の如く語つた【寫眞＝古市京城府尹】

赫々たる大東亞戰の戰果に勵へて銃後國民は萬全の安きを警ふ

秋が來た、思想戰に經濟戰に、お互第一線戰士たるの覺悟と實踐に迫られて一層の覺悟が希求される、百年戰爭の完勝を博する爲に百萬府民の總力の結集が要望され、これに依つてのみ大願は成就されるものと思ふ、總力運動をいつそう活潑に推進するためには先づ府民の健康が第一なりと考へ常に楽しく明るく長期戰にたへて滅私に活動出來る爲の施設に重點を置きたい、このことは聲を大にして力説したい、差當つて府民にお願ひするものは府營施設運動の擴張と防空施設の強化であるが何れも府民自身の自覺によつて偉大な實を結ぶ日も近い、私は仕事の上では積極的な行き方を念願してをり資材の許す限り來年或は再來年度にはどしどし建設的結實を府民のお眼に懸けやうと思つてゐる、大東亞戰もまだ第一歩を入つたばかり物資配給その他またく不自由はいくらも我慢をもたげると思ふが大いに踏張つて頂きたい、町會機關は今や國家機關の一部であり特に重要な役割をもつので皆さんとの仲良き提携を切にお願ひする

親娘揃つて入選

『鮮展』卅一日から開幕

來る卅一日から蓋開けする『鮮展』第二部(西洋畫)に親娘揃つて仲よく入選の榮を獲ち得た青葉町二ノ一永野偵哉氏とお嬢さんの勝子さん＝第二高女在學中＝の自宅に喜びをもたらせば主人の偵哉氏はまだ勤め先(住友朝鮮鑛業所)から歸宅せず不在であつたが『あら、本當ですか』と喜びを顔一面にほころばせながら夫人の銀子さんは、これも、さすがに嬉しいらしくはにかみをみせてお母さんの後にぢつと喜びの報を耳にしてゐる的入選の勝子さんに代つて喜びの言葉を次のやうに語つた【寫眞＝永野偵哉氏(上)と勝子さん】

主人が歸つて來ましたらどんなに喜ぶことでせう、勝子まで入選しましたなんて本當でせうか餘り厚かましいやうで、どうかと思つたんですが先生が出せつて仰有るものですから、ほんとにまぐれ當りですよ、主人の方はほんの慰め半分ですけれど勝子も主人があゝなもんですから小さい頃から好きで始めたてのわけですけれど、女學校に入つてからは日曜毎に先生に就て勉強はしてをりましたが、でも入選しようなんて夢にも思つてゐませんでした

超豪華版の『京城夏場所』

きのふ訓練院競技場の地鎮祭

決戰下初に迎へる『京城夏場所大相撲』は朝鮮國防航空協會、朝鮮國防協會、朝鮮軍事普及協會、機械化國防協會朝鮮本部三團體の共同主催の下に來る六月十九日から六日間府內訓練院府民會場で華々しく開幕するが双葉山、羽黒山兩横綱に新横綱安藝海、照國を加へ豪華たる精銳力士千餘名を迎へ百萬府民好角家の血を十二分に沸かせることであらうが、これに先だち假國技館競技場地鎮祭が廿六日午前十時半から同競技場において古式床しく執り行はれた

式は先づ白装束の神官が厳かに唱へる祝詞に始まり修祓があつてのち三團體代表波田中將、相撲協會代表、一般代表分島周次郎氏、小屋方代表三坂久五郎氏、土工代表村田貞夫氏の順序で玉串奉奠が行はれ同十一時滯りなく式を終へたなほ今場所は建築費も一萬六千圓、收容人員一萬四千人を超ゆる超豪華版である【寫眞＝地鎮祭】

女も"戰鬪演習"

街の慰問袋

徴兵令公布の聲に肩から荷物を下された時のやうなホッとしたものを感じた『兵站基地半島』の言葉が胸を衝する感激で語られ青年層の一部面が"世紀の色"でべつとり塗られた、女も男も總進軍だ

この徴兵令公布を記念して本町一丁目東部青年隊では廿四日早朝五時から戰鬪演習を開始、栗原分隊長指揮の下に百五十名の參加隊員は京城神社を中心に白兵戰を演じてくろがねの腕を鍛へた時刻參加の『女子挺身隊』は額にかゝる黒髪に戰く首をふつて重い擔架にかぢりつく、乘せられた大の男が緊張の底から朗かな笑ひを飛ばす【寫眞＝女も一役の救護班】

烈々、愛國の至誠

俘虜監視員採用制度に感激

龍山署へ『軍屬志願』

『一昨日の新聞で知りましたが この度半島青年を米英人俘虜監視員に採用されるとの事、徴兵制實施と共に半島青年の感激これに過ぎるものはありません、私は昨年志願兵に應募しましたが不幸不合格となりました、然しこの次こそはと鄉土で心身鍛錬に勵んでゐる矢先この快報です もうぢつとしてゐることが出來ません、何でも構ひませんから軍屬としてお使ひ下さい』と烈々たる愛國の至誠を文面に縷り軍屬志願をして來た半島青年がある、この青年は黒石町一三〇西川國和君で、同君は昨年二月大田府農村農民道場で約十ケ月間訓練を修め、目下實家で將來の中堅農民として働いてゐる眞面目な働の戰士であるが、光榮ある徴兵制實施、俘虜監視員採用と次々に齎らされる世紀の快報にゐたまらず、遂に熱烈たる殉國の至情を文面に託し二十五日龍山署に陳情書を同封嘆願して來たもので、兵事係官もすつかりこの純情に感激、『なんとかして同君の希望を叶へてやりたい』と洩らしてゐる

"水漬く屍"の決意

崇仁神明神祠で擧行

徵兵制實施感謝奉告祭

徵兵制度實施に感謝し併せて半島青年の決意を表明する崇仁神明神祠前の『徵兵制度實施感謝奉告祭』は廿六日午前十時から崇仁町總代鳥飼氏主催の下に嚴粛に執行はれた

集つた人々は朗頭、祭旗、馬場一臨町各愛國班員約八百名、東部出張所長三井誠氏も參列して心からなる宣誓文を神前に讀み上げて正午盛大に終つた

その間、三井所長及び朝鮮國同副總代から諄々と愛國の至情が吐露されゝば早くも青年達の顔には決意のほどが漲り、また共に集つた父兄の眼にも『必ず倅を弟を立派な靈の御楯として立派に送り出します』と眞剣な色を漂はせ神前は期せずして"水漬く屍"の誓ひの眞心に滿ちて參列者の襟を正させた

秘苑拜觀句會

五月卅一日(日曜)正午昌慶苑正門前集合

午後一時より三時まで秘苑拜觀――嘱目十句

午後三時より春塘臺の休憩所にて互選披講

參加は俳句作家に限る、五十名限定

往復葉書にて、本社學藝部宛申込のこと

當日葉書の携帶は絶對に必要です

會費金三十錢(昌慶苑入場料共)

主催 京城日報社

豐田耕兒提琴演奏會

天才少年提琴家來る

一、日時…五月廿八日(木)夜六時半

一、會場…京城府民館大講堂(廿八、廿九兩日晝間は學生に限り演奏)

ピアノ 渡邊正己

テナー 平間文壽(賛助出演)

ソプラノ 呉敬心

會員券(税共) 一、二階席券 二・〇〇 三階席券 一・〇〇

●前賣券は本社學藝部にて取扱ひます

主催 京城日報社

後援 朝鮮音樂協會

内鮮一體は『國語』から ⑪

國語常用は當然

隣組と雖も朝鮮語は眞つ平

神林福臣さんの一家

"國語常用家"である平洞町一三ノ一神林福臣氏＝鐘路稅務所保安主任＝の宅を訪れると同氏はちよつと面喰つた樣子で『國語は常用してをりますが、これは皇民として當然なことであり親が子供達に對して幼い時から國語に習熟するやう訓育するのは一つの大なる義務であると思ひます』と謙遜して國語常用の陰の苦勞を容易に語らうとしなかつたが、神林氏は山口高商卒、夫人智惠子さんは淑明高等女學校の出身、故に之に國語は上手なはずだ、附近の人の語るところによれば

同氏は國語の愛用家でもあるが先づ國語を常用して完全に自然にすることが内鮮一體の理念を實現する上に何よりも最先に必要なことであると家内では勿論、一般人に對しても努めて國語常用を奨勵してゐましたが、長男威君＝徽文中學校三年＝が生れてからは國語常用熱に一層拍車がかけられ特に子供の前では隣り近所の人達との會話には一切朝鮮語を用ひず國語を使用するやうになつたので、それからは隣組の人達も國語を知らない人は、何か用がある時など非常に困るので代理人を頼んで話したといふ調子でした

續いて次男篤君＝京城師範學校一年＝三男寛君＝西大門國民學校六年＝長女京子ちやん＝竹添國民學校一年＝の子寶が出來るに從ひ、神林氏の國語常用は益々嚴格さを加へ一般人を指導する要部もらになり近隣の人々の國語常用熱に與へた影響と、その功績は非常に大きく町民からも感謝されてゐる【寫眞＝神林さんの一家】

十字路

◇…國語常用と學校生徒――これは絶對不可分と信じてゐたのは府民の方が少し甘かつたらうか

◇…感激の主、三浦君を生み出した城大生の中にも、こんなのがあることは甚だ殘念なことだ

◇…廿五日午後三時、清涼里發の電車は豫科生と法學の生徒で滿員だつた、そして、その中で城大生は先着順で全部座席を占領、法學生は吊皮にぶら下つた

◇…さて走る電車の中での會話の四割は朝鮮語、殊に豫科生二名が最後まで鮮語で盛んに用談をしてゐたのは特に目立つ風景だつた

◇…それはまだ許せるとして、途中老人が乘らうが婦人が乘らうが一向席を讓らない豫科生、これは學園と常識が一致しない悲しむべき現象だつた……と見たまゝを報じておく

故近藤特派員弔問者

廿六日本社及び近藤家の弔問者芳名(順不同、敬稱略)

京城府尹古市進▲朝鮮纖維業振興會會長田中馬二▲總督府西本計三▲滿洲…社長都須康二▲…治▲朝鮮海事報國團理事永田三郎▲塚本一三▲森幸一郎▲日本出版配給會社朝鮮支店總務部長勝井安正▲若槻枝井幸一▲釜山日報記者前田三七男

「木下サーカス」の割引券配布

本社販賣部では京城日報販賣監理所から來る六月一日で恰度設立一周年を迎へるが、記念事業として目下黄金町六丁目空地でサーカス興行中の木下サーカス團割引券を各取扱所の販賣店から全府內の愛讀者に進呈した、同割引券は廿七日から卅一日まで有効であり一圓五十錢の入場料を八十錢に割引する

「母のための時局講演會」 監理教會で開催

京城府和泉町三九二監理教會では二十六日から五日間、同教會女子信徒約百名を集めて毎夜八時から約一時間『母のための時局講演會』を行ふが、これは徴兵制度實施により益々重くなつて來る母の責任が重くなつたので才城を育成する婦女子の啓蒙を圖ると共に立派な銃後の母を造り上げようとするもので

講師として龍山署高等主任高原榮次氏、淑明女子專門學校教授淑原さん、淑徳女塾々長永河仁德氏、阿峴町四七六專門學校教授、醫師韓小灣氏の五氏が當る

海軍記念日映畫大會 けふ遞信事業會館で開催

朝鮮國防航空團、朝鮮海事報國團では本社後援の下に『海軍記念日映畫大會』を廿七日午前九時、午後七時半の二回太平通遞信事業會館で催すことになつたが、當日は海と空の映畫が上映され中等學校以上の生徒學生に限り入場が許される

愛の赤道 【105】

竹田敏彦(作) 都竹伸一(繪)

ひとりの春 (一)

香港の攻略で年が暮れ、初春の便りにはマニラが陷ちた。

大東亞の聖戰は、矢繼早の大捷報のうちに、第二の春を迎へた。

佐智子も、もうその時分には、黒田深い家を畳んで、同腹石塚容子の家の二階に同居してゐた。

容子の家も、やはりボルトン街にあつて、以前の家とは、大した距離でなく、二階のベルコンから首を伸ばすと、庭に聳つた欅樹の大きな葉越しに、二階の一部が望まれるほどであつた。

二階は、八疊と四疊半の二室で、一人の世帯には勿體ないほどであるが、兄の思ひ出に手放しかねる道具や荷物がかたまつてゐる二郎の所持品などを持込むとそこらあたりは、古道具屋の店頭のやうになつて、夜など寝床を敷いて横になると殆ど身を動かす餘地もないくらゐ窮屈だつた。

しかしさうしたさゝやかな思ひ出の中に埋まつて暮すことが今の佐智子にとつては、せめての慰めでもあつた。

それと、今一つ佐智子にとつてのこの上ないたよりは、偶然にも初七日の客として迎へた二郎の親友丸山大尉の來訪である。

大尉は、あの夜、歸りの途に、思ひもつかない、その夜の佛に對する二郎との深い縁故――わけても妹佐智子の微笑ましい愛情を知ると、一としほ彼女の孤獨に悲嘆を思ひやつて、時折り見舞に顔を出したのである。

勿論、丸山大尉のことだから、別に無駄口も利かないが、たゞ、

『御機嫌はいゝですか』

とか、

『疲れは出ませんか』

とか、

『大事にしなさい』

とか、ほんの一言か二言の見舞を言つて、佐智子の樣子を見て歸るだけなだつたが、そのいかにも武人らしい、寡黙の中に、溢れてゐる男らしい同情が、佐智子には涙の出るほど嬉しかつた。殊に、それがあの二郎の古い親友である上に、あの夜も、あれほど二郎を懐しんだ二人の間の友情を想ふと、その一言一句の蔭に、二郎の愛情までが一緒に感じて、佐智子には、二郎その人までが、大尉の背後に身近く近づいてゐるやうにさへ思はれ、同時に、一道の灯影を寄せるやうな暗中に、心強さに慰められるのだつた。

或る日も、大尉は帰り際に、

『もうすこしお待ちなさい。そのうちに私達だけでも、內地と通信ができるやうになりましたら、私早速大槻君に事情を知らせて、お父様とも連絡もとれるやうにしますから』

こんなことまで親切にいつてくれた。佐智子は、兄のあの悲壮な最期や、今の自分のこの寂寥が、やがて遠からず大尉によつて、二郎に知らせられる日を思ひ二郎がまた。父や長兄達を訪ねて、兄や自分のことに、語り合ふ日の光景などを想像して、わけもなく一人で泣いたこともあつた。ところが年がかはつて正月の五日だつた。暫く見えなかつた丸山大尉が、夕暮になつて慌だしく訪ねてきた。

『あら、いらつしやいまし……』

佐智子は待ち兼ねてゐたやうに迎へたが、

『今日は、これですぐ失禮します……實は命令で、急に、タバオを立つことになりましたので、ちよつとお別れにまゐりました』

『あら……』

佐智子は、愕いて、言葉もなく不意の驚きに眼を瞠つた。

ラジオ 廿七日

朝 六・三〇國民の誓 八光會會長海軍大將山本英輔(國語)▲七・〇〇(城)吹奏樂 高橋放送員

―横須賀市三笠記念館より中繼―

横須賀海兵團軍樂隊指揮隊長源司(以下午前中の放送省略)

晝 〇・二〇(大)マンドリン合奏 大阪マンドリンギター樂團指揮宮田勇吉(大)ハーモニカ獨奏と合奏 日本リード合奏團獨奏・指導梶又一郎▲一・〇〇朗讀 東郷元帥と山本大將 海軍大將高橋三吉・作 海野放送員▲一・三〇新しい生活の建設大國民の覺悟(二) 文學博士田中寬一▲二・〇〇國民學校放送『高學年の時間』軍事講話日本海々戰 海軍大佐唐木和也▲二・三〇(城)朗讀(朝鮮語)捕虜から見た日本武士道―金川貞熙編・宋放送員▲四・〇〇國民學校放送『教師の時間』大東亞戰爭と日本海々戰 海軍協會常務理事海軍少將山田金一

夜 六・〇〇(城)物語 日本海々戰―清涼寺健作― 西川放送員▲八・〇〇大本營海軍報道部長海軍大佐▲吹奏樂 海軍々樂隊指揮隊長内藤清五▲九・〇〇(城)朗讀(朝鮮語)報國丸―南鄕亭・編・牧山白水▲九・五〇(城)初歩國語講座 藤原幽子

胃腸 榮養 食慾 錠劑 わかもと

結核者が錠劑わかもとを服用したら、著しく食慾が増し療養の甲斐が早く現はれて來た、といふ實例が多い (一〇〇錠一圓)

原料香水 大リデナル香水

芳香一滴 世界の名香三十八種を調合した高尚典雅な原料そのまゝのよい薫りの永くもつ香水です

東京日本橋・水天宮前 本舖 株式會社 安藤井筒堂

腸疾患の豫防と治療に

陸軍々醫中將醫學博士山本顧市閣下推獎

本劑を赤痢・疫痢・下痢等に使用しその卓効眞に驚くべきものあり 敢て推奬す。

主効 赤痢・疫痢・腸カタル・急性下痢・慢性下痢・食傷(治療と豫防)

20錠 ¥1.50

強力殺菌整腸 セダン

醫學博士 角田靜男先生發見

製造元 東京市淺草區柳橋貳丁目六番地 安田研究所

特約店 京城新井藥房・木村藥房・大邱町田藥房・釜山藤田藥房

泣きたい乳首のキズ

母乳が不足勝ちのお母樣、乳首のキズやタヾレに惱み苦む御婦人、或は危險な乳腺炎などになるのも最初の手當を怠るからです。チクピパスターは日本赤十字社本部産院院長栗山博士が戰時下婦人に送る唯一の乳房藥で乳兒にも害なく使用法も至つて手輕なので有名產婦人科病院や産婆會でもその藥効は既に定評があります。

註文の仕方 各地有名藥店に有ます萬一品切の節は藥價に送料廿五錢添へ振替か爲替で送れば急送します。希望者には栗山博士著「乳房の知識」を無料進呈します。

藥價 八十五錢 一圓五十錢 二圓八十錢 四圓六十錢(病院用)

全國藥店に有り

東京 澁谷 宮下町 株式會社 文化醫藥研究所 振替東京五〇一五九

乳兒口中無害

チクピパスタ

代理店 京城府本町三丁目 株式會社 木村藥房

勝馬 算出 秘錄 奥傳(京本進呈)

◎出馬表にて各レースの勝馬が手早く決り素人もこれで勝てる新勝馬算出法 加藤大乘先生の秘伝 定價金五圓送料十六錢 スグ實戰に永久役立つ 振替貯金の最大儲なり 東京日本橋區江戸橋二ノ七 振替口座 東京八五〇六番 大興社

海貴來

海貴來は發賣以來十有餘年の永き歳月多數の實驗者方々の高評を受け既に其效果は定評あり最も困難なる原料蒐集に努力を惜け而して高血壓症、動脈硬化症、腦溢血、中風ちう氣、神經痛リウマチス、腦充血、等の患者各位に御滿足を期すべく努む

定價 2.00 4.00 6.00 11.00 20.00

高血壓 動脈硬化 中風症

元賣發 株式會社 河合洋行 東京市本郷區湯島切通町 振替東京一六八二五

南京虫 蚊傷に 萬人油

燃料最經濟 最少の燃料で最高の熱量 珪藻土製 專賣特許 ぴかり焜爐

製造元 興和化學工業所 工場 大田府榮町二丁目 電話七四七番

發賣元 永和商事有限會社 京城府壽町三九番地 電話本局二三五一番

食後胸痛に 胃の晴

安田産婦人科 醫學博士 安田實 京城府旭町二丁目(三越裏側上ル) 電話本局(2)四六五五番 入院隨意

當會社ハ昭和拾七年五月拾日社員總會ノ決議ニヨリ解散致候ニ付當會社ニ對シ債權ヲ有セラルル方ハ昭和拾七年七月五日迄ニ債權ノ申出相成度右期日迄申出無キトキハ清算ヨリ除斥可致候此段公告候也 昭和十七年五月廿六日 京城府大門通一丁目貳番地 朝鮮消防機具有限會社 清算人 計理士 浦田源治

會計檢査、帳簿整理事務、會社創立、會社清算事務、新税務相談 其他經理相談 京城府鍾路二丁目六七番地 計理士 浦田源治 電元二七八五番

決定 昭和十七年民申第七〇號 本籍 京城府… 住所 同所 平山榮昌 當二十五年 右ノ者ノ申請ニ依リ…決定ス 昭和十七年五月二十二日 京城地方法院

替刄 安全カミソリ用 特級品、一級品、普及品 石鹸 化粧品 …有限會社 電話(2)七二三五

小住宅月賦建築 建築・土木・設計・工務… 申込締切 六月五日 電本(2)八〇八一

會社設立・解散・合併 會計檢査・決算・清算 整理事務・帳簿・立案 中央計理事務所 京城府和泉町一九六 電話光化門三一九九番

人夫の御用命は弊社へ 京畿勞務供給株式會社 電話光化門一七二番

貸衣裳 御婚禮振袖留袖紋付袴 モーニング フロック 其他衣裳一切 朝鮮館前本町二丁目 吉岡衣裳店 電話本局二六八六番

京日案内

料金表

種別	一件一回
五行	三圓三〇錢
十行以上	六圓六〇錢
求職 五行	一圓六五錢

料金は總て前金(稅込) 詳細は廣告部へ御問合せの事 社名在社 毎日午前九時より午後五時迄

美容 最新式機械… 京城府… 美容室

特別案内

女事務員採用 高女卒程度…面會日時 廣田公司藥品部

至急社員採用 年齢二十五歳以上…京城府黄金町 愛國生命京城支部

社員採用 甲種商業以上卒業者 履歴書送附ありたし 株式會社 日興社

タイピスト募集 高女卒程度タイピスト優遇採用 京城府南大門通五丁目 株式會社 旭藥品商會

賄婦募集 三十歳以上の方 仁川府松峴町一番地 朝鮮鋼業株式會社

賣家を求む 工場向建物一戸 平家、二階建を問はず延坪百坪乃至三百坪程度 姓名在社

求む貸又は賣り 事務所向(府內便利な處) 延坪百坪位(二階又は三階でもよし) 本局八七九三番へ

看護婦 看護婦及同見習看護婦採用 希望者は履歴書持參本人來談ありたし 仁川府宮町 西野入病院

タイピスト募集 高女卒程度年齢二十前後 希望者は履歴書持參本人來社の上面談 姓名在社

帳場 入用 婦人の方 委細面談 京城府黄金町 梅月 電本四五八一

洋裁 洋裁に經驗ある女子數名を求む 希望者は本人來訪の事 京城府明治町 西尾洋裝店

外務 員募集 京城府… 電(2)二〇六三

求職 高等小卒業…

電話 京城…番 電話 1853

倉庫 坪數…府內交通便利な場所 電本五…

貸間 四疊半位の室…

讓渡 タイプ事務用什器一式讓渡…

貸家 を求む 國民學校に近き處…

ピアノ ノ至急讓渡す 電元一五四六番

電話 至急買入度し 電元一三七五番

洋瓦 原型(新品)…

貸倉 を求む 五坪乃至十坪位…

浪花館

二十五日より上映 大東亞戰爭ニュース からくり蝶 大友柳太郎 あわてた友情 宇佐美淳 眞山くみ子

京劇

廿七日より二日間 文化映畫 戰況ニュース 元祿だんだら染 女性本願

城寶

二十五日より二十八日迄 文化映畫 勝利は我に 戰況ニュース 姿なき復讐

和信映畫館

廿一日より廿七日迄 1 大東亞戰爭戰況 2 朝鮮ニュース 3 文化映畫 4 太平洋 5 日光 6 安の勝 7 漫畫 多助

明治座

二十二日より 文化映畫 大日本海軍の唄 ニュース 大空の驚異

城南劇場

五月二十五日より三日間 日本ニュース 文化映畫 砂・金 最後の七人 伊賀越東軍流

東寶若草劇

五月廿七日より上映 或る日の干潟 スペインの夜 朝鮮ニュース 日本ニュース

中央劇場

廿三日より二十七日迄 日本ニュース 文化映畫 南氷洋 ロッパのお父ちやん 炎え上るバルカン

喜樂館

五月廿五日より五日間 日本ニュース第一〇一號 文化映畫 揚子江 讀氣眼 清水港

京鐘路映畫劇場

1 東寶記錄映畫 新しき翼 2 漫畫・おいらの捕鯨船 3 巨人ムッソリーニ 大進軍 4 日本ニュース 世紀の進軍 コレヒドール島陷落 マンダレー總攻略戰 大人二十錢小人十錢 二十八日午後一時開場

寶塚映畫劇場

廿一日より廿七日まで 1 漫畫 おいらの捕鯨船 2 國際文化協會提供 3 藝術映畫 伊太利小國民 4 日本ニュース 南支那廣東

朝日座

東西大歌舞伎 廿四日より毎夕五時開演

東洋劇場

青春座公演 五月二十六日より 香りなき花

桃花劇場

二十五日より三日間 大東亞戰況ニュース 大白狐傳 新たなる幸福

新富座

二十五日より三日間 大東亞戰況ニュース 忍術女三代記 裁く水戸黄門

大陸劇場

廿五日より ニュース 文化映畫 女性の戰

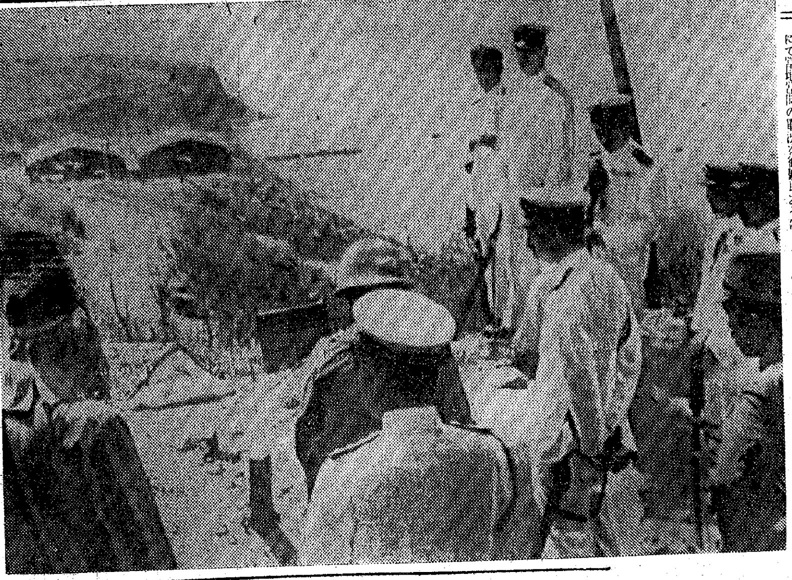
夕刊 京城日報
夕刊一部 定價金二錢
編輯發行人 嶋元勸 印刷人 伊野晨雄
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社 京城日報社

萬年筆用 インキ ワグナー

高松宮殿下晴の御出發
けふ御機嫌麗しく御渡滿

【東京電話】滿洲國建國十周年の佳年に際し同國へ御差遣の高松宮殿下には二十六日式部長官松平慶民子爵以下の隨員を從へさせられて東京御發御機嫌麗しく御渡滿の途につかせられた旨二十六日宮内省から次の如く發表された

宮内省發表（二十六日午前十時三十分）宣仁親王殿下滿洲國へ被差遣につき今二十六日御出發あらせられたり

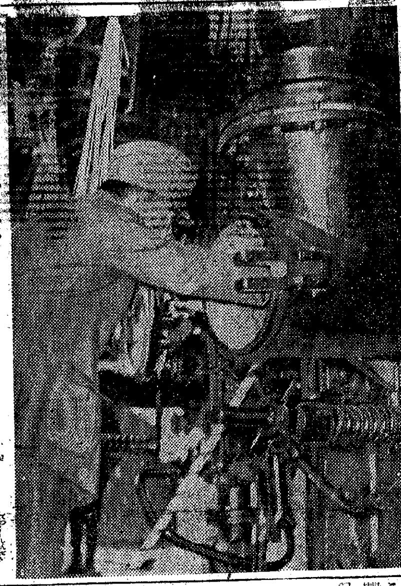


高松宮殿下南方戰跡御視察 御寫眞は陷落後間もなくコレヒドール島ザクラ高地にて當地當時の戰況を御聽取あそばさるゝ高松宮殿下＝謹寫

比島へ御成り
コレヒドール島御視察 畏し高松宮殿下

【マニラにて廿六日同盟河上、久門兩報道班員謹記】畏くも高松宮殿下には陷落直後の硝煙未だ收まらぬコレヒドールに成らせられ親しく同島を御巡視遊ばされた、この日殿下には午前八時比島方面艦隊司令長官以下を從へさせられマニラ埠頭より内火艇に召されて御出發、直ちに御艇に御移乘一路コレヒドール島に向はせられ十時十分同島サン・ホセ棧橋に御到着、自動車にて島内を御視察遊ばされた、高松宮殿下にはまづ巖塞な樹木一本もなき凄慘なる砲爆撃の跡を御覽遊ばされつゝ五日夜我が勇猛な同島總攻撃を指揮せらせられ上陸部隊の敵前上陸以來敵隆伏に至るまでの戰闘經過を御聽取遊ばされた、そして敵捕虜の状況が極めて沈着なる○○部隊長より御説明申上げ、臆する状況を御覽あらせられ、傍の艦隊參謀長を顧みられ『上陸後病人はないか』との御仁慈の御言葉を賜つたので一同は洵に恐懼感激申上げた、かくて殿下には再び自動車に召され黄塵の途をサン・ホセ棧橋に御歸着十一時半御歸還の途につかせられた

殿下は身をもつて去る十一日陷落直後の同島を御巡視遊ばされた、この日殿下には午前八時比島方面艦隊司令長官以下を從へさせられマニラ埠頭より御出發、……、そのまゝ坑道内部を御巡覽遊ばされ、内部に於ては細かく打碎かれ崩れ落ちる岩山道をしかも炎熱灼くが如き中を畏くも御徒歩にてマリンタ高地に御登攀、コレヒドール島尾部を御俯瞰遊ばされつゝ五日夜半よりの同島總攻撃を指揮せる陸軍○○部隊長より敵前上陸以來敵隆伏に至るまでの戰闘經過を御聽取遊ばされた、つゞいて地下要塞の中樞部ネビトンネル（海軍地下道）に成らせられ、重輕傷者の病室内部を御巡覽遊ばされ、占領後の警戒に當る將兵に御言葉を賜ひ、通信室にては御步みを御止め遊ばされた殿下には地下要塞の機構、通信機の性能につき種々御下問あり極めて御熱心に御視察遊ばされた、坑道を御出まし遊ばされてから猛烈なる砲爆擊により細かく打碎かれ崩れ落ちる岩山道をし……



精鋭、金華城外に殺到
浙東地區二大據點 蘭溪の死命制す

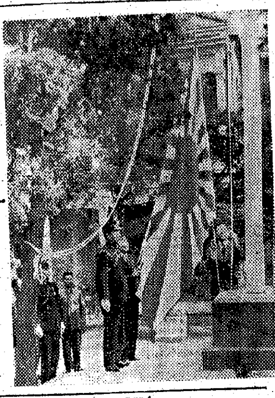
浙東戰線○○特電【廿五日發】廿三日拂曉を期して一齊に金華攻略の火蓋を切つた我が精鋭部隊は同日午後堅固な敵陣突破の態勢に移り先づ東陽江南岸部隊は東方より金華前面の敵トーチカ陣地突破を決行、抵抗する敵陣を片つ端から粉碎、夕刻遂にその一部は金華城外に殺到した

【浙東○○廿五日同盟】浙江省中部の最大要衝金華に肉薄猛攻中のわが軍は十五日敵の側背を迂回進出し、同市西方十數キロの東陽江渡河點を扼して敵の退路を遮斷、同日午後一時同市東方四キロの高地に據る頑強な敵外郭陣地に殺到、市街を眼下に望んで敵必死の抵抗を刻々壓縮しつゝあり、一方蒲江を占領後金華と並ぶ浙東の敵重要據點蘭溪めざして進撃した東陽江北岸部隊は同市東北八キロの吳村埠、香谿市を結ぶ高地に進出縱橫に張り巡らされた敵トーチカに猛攻を開始、同市の陷落も目睫の間に迫つてゐる

怒濤、前衛陣を突破
僞政府、早くも逃出す

浙東前線○○特電【廿五日發】廿五日拂曉來金華城に據れる八十軍、六十七師、新編廿一師等蔣介石直系軍に對し總攻擊の火蓋を切つた○○部隊は同日夕刻金華防衛の前衛陣地を蹴破し、更に金華北方約二キロの車立、馬宋路及び西方二キロ牛東關の附近に於て頑強に抵抗する敵トーチカ陣地を後襲につく後襲を以て突破城壁に殺到しつゝあり、一部はまた金華西方約三キロ三門内、白田畈方面より東陽江沿ひに金華正面に向ひ怒濤の如く殺到しつゝある

上海特電【廿六日發】我が精鋭部隊の重壓下に敵衢縣上の要衝金華は陷落直前の最後の足搔きを續けてゐるが、重慶系電によれば既に金華を放棄慘怠な焦土戰術を以て金華市街を破壞炎上せしめた、敵は浙江省僞政府を金華から江西省上饒に移轉したと廿五日夜公表した、なほ敵は重慶軍部の江西省內敗走に際し、敗退を隱蔽せしめるため、重慶軍一流の惡辣非道の督戰々術により重慶部隊をして金華死守を命じた



感激の一瞬＝豐田社長の點火

入式は廿日盛大に行はれた、この日感激に打振ふ豐田社長外三氏の手により溶鑛爐の火は入れられた【寫眞＝點火する豐田社長】 溶鑛爐＝日本製鐵兼二浦製鐵所第一溶鑛爐へ不滅の

衆議院も成立す
あす愈よ開院式擧行

【東京電話】臨時議會第二日の廿六日は貴族院は休み衆議院は午前十時議場に參集、まづ大木書記官長より岡田、内ケ崎正副議長を紹介、ついで新議正副議長の挨拶あつて岡田議長のもとに議席の指定、部屬の抽籤を行ひ部長理事を互選して成立を告げこの旨貴族院ならびに政府に通告して散會、かくて貴族院はすでに廿五日成立したのでこゝに貴衆兩院とも成立、よつて内閣よりこの旨を内奏いよいよ廿七日開院式が擧行せられ、貴衆兩院とも同日より本格的議事に入ることゝなつた

衆議院本會議

【東京電話】二十六日の衆議院は午前十時十分議員一同本會議場に參集、先づ大木書記官長より衆議院新議長岡田忠彦ならびに副議長内ケ崎作三郎の兩氏を紹介あつて

岡田議長 今回本會議の時局に際し衆議院議長の重責をになふことはまことに光榮の至りである、諸君の御同情を得て大任を恙なく果したい

と挨拶し次で内ケ崎作三郎氏より副議長につき同様の挨拶あり、岡田新議長より議長に代りて挨拶を述べ終つて部長、理事互選のため同二十二分休憩、同十一時十二分再開書記官より各部長および理事の互選結果を報告し

岡田議長 これにて本院は成立した、この旨政府および貴族院に通告する

旨を宣し同十七分散會

貴院常任委員 前回通りに決定

【東京電話】貴族院の今臨時議會における各常任委員は各派交涉會の結果、全部前回通りとすることに決したが、各委員會の正副委員長選擧は慣例を破き特別の必要が起らぬ限りこれを行はぬ意向であり、從つて正副委員長も前回通りとし委員長には林博太郎（研究）副委員長に矢吹省三男（公正）を推薦する筈である

李王家に伺候 川岸獎學會理事長

【東京特電】川岸朝鮮獎學會理事長は廿六日午後二時赤坂紀尾井町の李王家に伺候、李王殿下に拜謁を仰付られ、最近における朝鮮の情況について言上したが、殿下には朝鮮事情の好轉しく終始御熱心に御聽取あらせられた

感謝決議說明者

【東京電話】廿七日開院式當日貴族院は午後二時本會議を開きまづ東條首相の施政演說、東鄉外相の外交演說あつて東條首相、嶋田海相よりそれぐ戰況報告あり、終つて陸海軍に對する感謝決議案を上程、議員を代表して新議員頭の藤沼庄平氏が提案理由を說明するはず

なほ衆議院は貴族院本會議散會を待つて本會議を開き貴族院同樣の順序で議事を進め、東條外相の演說後首相演說を行ひ衆議院の陸海軍に對する感謝決議案の提案理由說明には秋田清氏が當ることとなつた

岡田新議長の抱負

【東京電話】新衆議院議長岡田忠彦氏は廿六日本議場における就任挨拶ののち院内議長應接室において左の如く抱負を述べた

新議會は協力一致の新明朗の新面目を發揮しなければならぬといふことは今次總選擧における國民の與望であつた、これは議員諸君はもとより異議のないところであり、私もその輿望に從つて微力を盡したい、飽くまで公正しかも大局に立脚して重責の實をあげるべきものと考へる、議場における言論は時間、場合の許す限りなるべくこれを盡すことに努めるつもりである、しかし世界環視のもと中外に對する影響の重大なるに鑑み議會の品位を汚すことなきやうお互ひに相戒めて進みたいと思ふ

心のゆるみは敵より怖い

ナモール島連絡
小スンダ列島戡定成る

【バタビヤ二十五日同盟】東印度方面軍報道部長談、東印度方面陸軍部隊は海軍部隊と協同し、去る五月一日より小スンダ列島中のロンボック、スンバワ、フロレスなどに殘存する敵の掃蕩作戰を實施し五月十七日完全にこれを戡定せり、本作戰により軍はチモール島との連絡を緊密にし濠洲に對する作戰態勢を一段と強化するに至れり、作戰經過大要つぎの如し

一、精鋭なる一部隊は五月十日午前九時三十五分ロンボック島に上陸、敵の抵抗を受くることなく、十一日午前十一時三十分上陸を完了、ついで同島を完全に占領せり、土侯および原住民は熱狂して皇軍を迎へ積極的治安維持に協力せり、二、十一日午前十一時ごろ一部隊はスンバワ島に上陸、同島を無血占領せり

三、十三日午前九時三十分一部隊はフロレス島北岸レオに奇襲上陸し十四日殘敵を掃蕩して南岸の要衝○○附近に進出し○○において海軍航空部隊との連絡に成功せり

京城に飜る海軍旗
嚴肅武官府で掲揚式

大東亞戰下一しほ意義深く迎へる海軍記念日を明日にひかへた廿六日、海軍省の命によつて京城大和町海軍武官府前に造られた軍艦旗の掲揚塔の掲揚式が午前八時から擧行され、黑木大佐、篠田中佐以下、武官府職員注目敬禮のうちに四幅の軍艦旗は旭日の旗をすべて、南風の五月の空に翩翻とひるがへつた、海軍の傳統精神に輝く紅の日章に十六條の光線を放射した軍艦旗は今や七つの海を制壓して、皇威を全世界に宣揚してゐる、この輝く軍艦旗は從來艦船にのみ掲揚をしてゐたのであるが、海軍記念日を迎へるに當り今回特に許されて京城に飜ることになつたもので、これから府民は毎日軍艦旗を仰ぎ見ることが出來ることになつたわけである、掲揚塔竣工に當り、黑木大佐は軍艦旗の意義を次の如く語つた

『軍艦旗は國旗のもつ意義を含むと同時に、戰時平時を問はず海軍艦船に掲揚してその國を表示するばかりでなく國家の主權を表象するものであつて、軍艦旗を掲揚する艦船が軍艦であり軍艦旗を掲揚する帝國艦船は畏くも、大元帥陛下の艦船たることを表はす、又敵前に際しては軍艦旗は戰闘旗として各艦の檣頭高く掲揚され全軍はこの御旗のもとに一丸となつて勇戰奮鬪するのである、帝國の軍艦旗は紅の日章から西周に十六條の光線を放射してゐる象であつてこれは〃御稜威を四海に輝せ〃との深い意義をもつてゐるものと思はれる、東郷元帥は〃我々はいつも軍艦旗を見つめて居ればよい〃と云はれたが、軍艦旗には我々海軍々人の魂が宿つて居り、帝國海軍の傳統精神が輝いてゐるのである』

なほ黑木大佐は國旗の掲揚方法について次のやうに語つた【寫眞＝掲揚式】

〃今京城府内に掲げられてある國旗掲揚は殆んど全部といつて良いほど間違つてゐる、國旗は必ず上の球にぴたりとつけて掲揚すること、掲揚し終つたら紐はたるませず綺麗に密着させること、以上の國旗掲揚の方式に適つてゐないのであるが、國旗の尊嚴さを思ひ正しく掲げるやうにしなければならない〃

朝日特派員戰病死

【マニラ二十五日同盟】朝日新聞社特派員古田三郎君（三六）はバタアン半島、コレヒドール島作戰に從軍中病を得て二十二日以來陸軍○○病院に入院加療中であつたが二十五日午前七時半遂に戰病死した

第廿一回鮮展 入選者（○印は初入選）

美術の祭典を飾る第二十一回鮮展は愈よ來る三十一日から青葉薰る總督府美術館で豪華絢爛の幕を開くことゝなつたが去る二十一日搬入を締切り二十二、三、四、五の三日間に亘り各部門の權威者よりなる嚴選審査員によつて嚴密な審査が行はれ、二十六日次ぎの如く榮ある入選者を發表したが概況は出品總點數一千二百五十七點中榮ある入選は三百三十六點であつた

第一部（東洋畫）百四十一點、入選六十三點（初十四點）▲第二部（西洋畫）九百二十點、入選百九十四點（初五十七）▲第三部（工藝）百九十六點、入選七十九點（初四十二）で無鑑査、推薦の出品は五十一點でこれを昨年度に比べると總點數では六十點と何れも增加してゐる、更に各部の比較に見ると第一部九、第二部四十四、第三部（工藝）二點とそれぞれ增加し、中第三部中の彫塑は五點の減少を見てゐる

第一部（東洋畫）

赤澤修一郎、○石井福三郎、崔根培、同人、李應魯、吉村艶子、中西津久枝、金森冊一、眞城奇範○秋山湧二郎○松田忠治、（金山華慶）山本錦淑、青松檜、安藤於登美、平原昌善、李八燦、許珉、伊東壽谷○高坂昌隆、海老原幸子、加藤小林人、藤田正義、林愼、李象範、李賢玉、楠原元壽、李健英、鄭用姬、張遇聖（無鑑査）李惟台、鄭羅安、金永基、申明湜、西島君子、張馬鳳○林鴻恩○金正炫○丁內軾、朴英珠、今田慶一郎（無鑑査）○中林淑子○森田國義○井上直、鄭末朝（無鑑査）川村常邦（無鑑査）鄭鐘汝○崔道烈、古谷錬介、許楗、同人○金基鍾、田部律子、故松田正雄、曾龍承、延日弘臣、鶴山以堂、○安本東淑、長原仁子、李碩鎬、德永承榮、金基昶（推薦）江口敬四郎（推薦）江口千壽子、竹田完爽、松岡重類、同人、加藤小林人、石見靜江、後藤正、宇野遠美、堅山坦、田中文子、岡鑑子

第二部（西洋畫）

○天池泰明、○牧田司、○秋久遐城、秋吉昭國、○金本洋八、○晉本三三孔、立山節子、大平敬次郎、伊東正明、○朴山啓、三木弘、藤澤俊一、武井清志、川原隆夫（無鑑査）○川原美知代、○有馬辰夫、○山澤慶子、山田キミ、林同恩、林鴻恩、○金蘭承、朴應昌、齋藤睦雄、高橋武、金子斗煥、古賀節子○梅木香代子、○田代和孔、趙炳惠、○平山德一、○新井良男、李家國三郎、金仁承（推薦）、○永野勝子、○鈴木喜榮子、高橋俊哉○中村鑫、相澤慎子、○清水瀧龍、澤田敬吾、岡部延子、高島功、佐藤信雄、新井淳平、目良忠正、田中浩吉、荒井洋吉、平川炳三、沈亨求（推薦）、金重鉉（無鑑査）、○加納辰夫、文爾有漢、金鍾明、佐伯ノブ子、○洪泉弘作、藤田正尚、土橋啓次、丹山宗義、松澤茂遠山正治、○上原玲子、藤良子、○藤原惇一、根津莊一、遠田運雄、梅澤和人、山口百合子、安東久香、東川晃、韓弘洙、○徐鍾淳、高木誠一（推薦、無鑑査）、○野入英樹、朱慶、○淺野正夫、長末正彦、崔英俊、豐田俊和、○李顧柱、大塚美惠子、○岡山綱雄、南部城子、峰崎晴子、○久納建子、大塚與志（推薦、無鑑査）、洪祐伯、松崎喜美、朝岡寬一郎、○大橋次男、豐永重行、石橋要東、橋喜男、石河彦男、清水節義、佐井榮林、佐野又雄、金在善、鄭在鎬、安井承一、大島敬次郎、兒玉濟吉、橋本元孝、九里吉秀、望月清次、田中紀弘、田中或次、金吉星、孫應星、李大源、岡島正元、有働正子（無鑑査）竹林豊暉、豐川武、林敏夫、孫行雄、雁泰鎬、沼田礎助、高木良彦、品川深、豐岡稔、山下一彦、齋藤喜長、安武芳男（無鑑査）○中井鎭、山田新一、永野偵哉、松枝英一、三田昌夫、西原義雄、宮川源一、新井龍燮、○高橋三男、卜部廣、東浩一新井露根、日置加賀夫、松浦肇雄、梁原達爾、畠山茂、池田忠二郎、故伊藤久、岡義忠、柵田浩、○網貫惠史、佐藤昭雄、久野大二、崔桂淳、高瀬圭浦、小牧正美、○復本隆天、日吉守、李仁星（無鑑査）鄭玄雄、新野新一郎、○宋文燮、玄忠燮、○佐藤米次郎、○郭興模、朴商玉、○李鳳商、○遠藤陝、吳圭錫、金璉夏、○石原宏子、櫻田耕一、○義原晃一、○赤松眞一、播本條三、稻葉耕一、黃本瑜烽、尹仲威、洪謙杓、三川一東、黑田八重、神谷德郎、岩下千代子、島居昇、新本在鉉、○竹山桂殷、平專積、○田中鏡夫、朴文遠○松原靈天、禰泰淑、朴泳善○藤井貞守、金晩炯、入江一子、○深見廣子、○建本裕生、安村重春、○米納徹、岡田耕一（無鑑査）高柳種行、渡邊義雄、星野二彦、富美子、野田哲之（無鑑査）二宮子津、一科十朗、○佐藤龍雄、○明井浩、瀬尾孝正（無鑑査）○金泰榮、羽澤慶子、○岡村佐燮、○淺山光熙、新井榮一、○文闘有模、金泰淑、（金在福）石野柳五郎、魚任燮三（無鑑査）鎌田維子、○朴金榮株、○柳根洙、○金鎭柱、詰殷、欄仁燮、鄭寅城、家出清藏○崔俊植、岩田正英備、○梁本永子、○趙延俊、（金田鎭甲）、○廣村智敏、淺川藤次、典本芽、金田華龍、濱口良光、○南泰仕淳昌、廣村智報、○崔日用、（金大俊夫、隱岐文子（無鑑査）本山八重、○金永植、○吳澤富夫、○白原章吉、金田純淳、○千葉元政、○沈富吉○李記炯、○板倉左代子、木村世與、淺川伯教、○柳根成、○鄭熙文、豐山泰億、○森山嘉子、○（金山榮胄）○金岡洛俊、○金山榮胄、姜高園（推薦）淺川伯教

第三部（工藝）

○金岡秀熙、金本東仁、○鄭點世○小寺種子、山川京子、○山田博子、清水瑞穗、○金岡久美子、○片山榮一、松井民治郎、○竹原昌成、李初岳、○守田濱子、○三好

第四部（彫塑）

曹圭奉、○金光作、○内尾秀文、李國銓、○東萊顯井、承旭（無鑑査）（金景承（同）井筒重（同）戶張幸男（推薦）

總督府辭令（廿五日附）

第二東京市立中學校教諭從五位奈道仕本府水原高等農林學校教授（七等）▲（釜山第二商）朝鮮公立實業學校教諭佐久間重治陞敍高等官六等▲金羅南道康津郡郡屬川面長松井浩、同羅州郡大田面長永川東俊（各通）▲專賣局技師佐藤良市（釜山稅關）稅關監視官江同泳中（慶南）道技師星野徹依願免本官（各通）

＝人＝

◇五十嵐三次氏（前鐵道局技師、富山縣工技師）廿六日「のぞみ」で赴任
◇山本義一郎氏（京鐵道內務部長）新任挨拶のため二十六日來社

時の錄音

高松宮殿下、けふ滿洲國へ御渡滿の途に就かせらる。一路御平安を祈念し奉る。
×
かくて盟邦の契りは愈よ固く大東亞の基礎は搖ぎなく炳として世界を壓す。
×
下關御差遣の御隨行侍從、昭和館を觀察、在任半島人の光榮、聖恩の無窮に感泣するのみ。
×
珊瑚海海戰の戰果、輝く海軍記念日を前に、米新空母、戰艦中破一、米甲巡撃沈を追加發表。
×
新鋭戰艦とはノースカロライナだ。かくて米國の誇りは一瞬にして南海に消ゆる。
×
帝國海軍の見敵必殺の精神力の前には敵して敵なし。
×
海軍記念日を迎へて國民よ奮起。

日念記軍海 輝く 無敵海軍大展覽會 31日……於四階 京城 三越

癒創殺菌性 アゾ色素劑 痔疾に 坐藥
本劑の主劑アゾ色素劑は殺菌止血力と共に癒創力が非常に强く獨特の滲透力で組織內の細菌をも殲滅するので、效果は頗る迅速である
定價 一円・二円・三円 他に軟膏（ザルベ）あり
ロンドトナール
販賣元 大木合名會社 發賣元 東京新藥株式會社

P-7
色黑治しと ニキビが得意
洗顏クリームの美白力と高級石鹼の清淨力とを結合した獨逸日本で始めて創られた新時代の洗顏料
朝夕二回の御洗顏で面白いほど美しくなります。ヒゲ剃りとお旅行に最適。
東京日本橋蠣三ノ二 望月商店
チューブ入 藥用クリーム石鹼
プロープル
各デパート藥店化粧品店にアリ（大〇錢）

キング 六月號 定價五十錢
戰線を思うて今日も御奉公！ キングは、銃後强化の精神糧食として、益々好評！
レキシントンを擊沈した潜水艦乘員の手記
海底戰記 海軍報道班員 山岡莊八
澤山の苦心餞十日！目指す敵航母を捕捉し、忍耐遂に太平洋上に擊滅する大殊勳！その壯烈なる決戰ぶりが眼前に再現する。
出船の精神（日本海軍の傳統を語る）日暮少將
若鐵獅子の精神（陸軍少年戰車兵學校訪問記）棟田博
▲我等かく敵空襲と戰へり…數氏
▲之からの家庭、之からの子供…阿部仁三
印度の内幕を語る座談會
インドとは何んな所か、英國は如何に搾取し、反英は如何に發芽したか、多年インドに在住した消息通が語る注目の座談會
▲常會問答 今貯金すれば大變得になる話
▲笑ひの配給、おもしろ部隊
パレンバン落下傘部隊の大奮戰を見る 陸軍報道班員 荒木秀三郎
時代小說 和泉守出廬（笹本寅）
スパイ小說 要塞地圖（甲賀三郎）
明朗小說 愛情延期（鹿島孝二）
科學小說 地球の屋根（大下宇陀兒）
現代小說 家 諏訪三郎
戲曲 第二戰場（今井達夫）
この逞しさ、この忠烈さ、戰傷勇士の力強き更生を熱淚こめて描く名作
右の外、記事に、讀物に、名篇を澤山發表!!
●定價五十錢（送料三錢）各地の書店にあり ●大日本雄辯會講談社發行

赤ちゃんの肌にアルミック
▲天瓜粉に優る新高級撒布劑
（1）科學の力でタヾレアセモを解消する
アルミックはタヾレ、アセモの原因たる汗や尿の毒性を特殊の科學作用によつて中和しタヾレ、アセモを簡單に豫防し、又治癒せしめる。
（2）新强力殺菌劑配合
アルミックは專賣特許の新强力殺菌劑トリコール（理研特許）及びオーデニール（桃谷順天館特許）の配合によりタヾレアセモより起る化膿及皮膚病を豫防する
從來の天瓜粉とどう違ふか
專賣特許の新原料
ルーコリト $NH \cdot CSOC^2H^5$ 「トリコール」は一萬倍の溶液でトリコノトン屬の各種糸狀菌を完全に殺菌す。
ルーニデーオ CH^2COO 「オーデニール」は一萬倍の溶液で葡萄狀菌や連鎖狀菌に顯著なる殺菌作用をなします。
定價 五十錢 七十錢
4-38
アルミック

祝海軍記念日
無敵海軍大展覽會（訓練篇） 五月二十三日より三十一日まで 四階催場
九軍神廣尾大尉の遺品＝二十八、二十九日御安置
無敵海軍ポスター展 二十七日より三十一日まで 第二會場
大日本刀劍大會 四階畫廊
夏の戰時生活必需品（全館）
夏の籐椅子豐富入荷（四階）
大相撲朝鮮場所 棧敷前賣券發賣 於一階御買物相談所
丁子屋

造船の融資限度 一千萬圓に引上げ

本府改正案を議會提出

【東京特電】政府は計畫造船に關する法律案並に豫算案を今議會に提出したが總督府もこれに對應する建前から豫算外國庫契約案を廿六日議會に提出した、同案は

一、船舶建造融資補給の損失補償に關する豫算外契約改正

一、船舶建造補助に關する豫算外契約

の二件で、前者は昭和十五年から實施せる豫算外契約の限度四百五十萬圓を一千萬圓に擴張し、後者は百五十萬圓を限度として豫算外支出をなし得るものである、即ち前者は現在昭和十六年度八十萬圓を支出し現在三百七十萬圓の餘力を有するが新たに五百五十萬圓を追加するものである、後者は内地においては船舶買入に對し産業設備營團が直擔せるものを朝鮮においては總督府が直接に支出することとなるものである、なほ内地においては船員教育施設整備

補助豫算二百萬圓要求

豫算が計上されてゐるが本府では今議會提出を見合せた

臨時造船計畫に關する朝鮮側の立場は内地が産業設備營團によつて建造は援助と助成をなすことになつたに對し朝鮮は未だかゝる機構を持つてゐないので全て政府資金による補助金政策によりこれを支持することゝなつた、當面として造船の生産型は總トン一〇〇トン級の木造船として進みこれが百五十萬分約二百萬圓の補助金を臨時議會に提出される追加豫算に組むべく大藏省との間に折衝中である、これが議會通過をまつて朝鮮内小造船所に發註される、而してその性質から集團契約となす方針であるが、造船所の企業統合がこの發令を通して展開されるものとみられる

運營會各出張所長發令

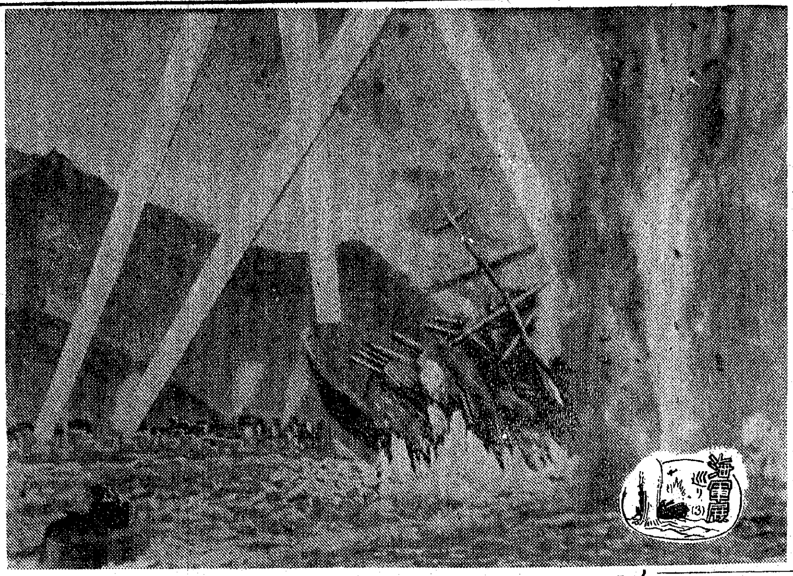
船舶運營會京城支部は去る一日朝鮮内に支部を開設以來着々業務の充實を圖りつゝあつたが、從來の中央統制輸送組合京城支部が二十五日附で發展解消を行ひ一切の業務を運營會に讓渡したので運營會京城支部もこゝに名實ともに擴充強化されるに至つた、よつて運營會京城支部では二十六日朝鮮内三出張所長および三駐在員の人事を次の如く發表した

清津出張所長星野澤寛(京城支部長兼任)▲鎭南浦出張所長岡田英之助(近海汽船統制輸送組合)▲仁川駐在員(囑託小倉靜治男)▲(朝郵出張所長)元山駐在員、鈴木清(朝郵元山支店長)▲釜山駐在員古賀幹次郎(深山汽船)

經濟統制會を動員

戰時統制經濟下における公定價格制度の運用に萬全を期するため、朝鮮經濟統制協力聯絡會では昨年初めての試みとして各種物資鮮内公價の綜合的調査を實施し、これが調査資料を當局へ提供して低物價政策の維持助長に資したが、その後原材料價格の騰落、配給の改正その他種々の原因によつて鮮成された各種價格の缺陷乃至鮮滿臺品目間における價格の不均衡等も相當にあるのでこれが適正を究明して是正に乘出すため、各地經濟統制協力會を通じて第二回公定價格調査を實施することになり、このほど本府當局と打合せの上調査項目を決定、來る六月廿日迄に調査報告するやう廿五日付同協力會の名をもつて各地經濟統制協力會長宛それぞれ通牒した

歴巻ハワイ大海戰圖



五月月火水木金の國民學校を休みにする無敵海軍展丁子屋會場は數役を分たぬ者が特異の仕組みとろな精進を宣揚モンタージュで觀衆に應へ、陸海に輝く無敵潜水艦の内部機構を詳細に示す解説明し科學する海軍の機動力の偉大さを力強く觀る者の心に植つけてゐる、中でも壓卷は開戰劈頭ハワイ眞珠灣に擧げた特別攻撃隊の大戰果を模した大パノラマである、見事必殺の魚雷をくらつて目標をゆがめた敵主力艦が今化に瀕せんとする模樣など敵を痛感する戰慄のサーチライトで不氣味にこれをぼかし赤青の電光を巧に使ひこなして觀衆をもかくやとばかれる手の込んだもので、九軍神をしのぶ觀衆は手に汗してあかずに見入ってる

鮮銀東京總裁席に調査課を新設

時局の進展に伴ひ内外の情勢は國策に對する緊密なる連繫と積極的な協力を要請しつゝある折から鮮銀では新情勢下における産業經濟の實態と動向を探索し業務遂行の大局的判斷に資せんがため今回東京總裁席に新たに調査課を設置し既存の京城本店調査課と有機的連繫を保ちつゝ調査の擴充強化をはかることになり、二十三日實施した初代課長は東京總裁席外國爲替課長兼參事部坂倉久氏が就任した

第四回全鮮 貿易大會

提出議案發表

來月十日新義州公會堂で開催される朝鮮貿易協會主催の第四回全鮮貿易大會提出議案は、廿五日開かれた貿易協會理事會において左の如く決定、廿六日同協會より發表された

一、朝鮮と滿洲國との物資交流を一層旺んならしむると共にこれが圓滑化を圖られんことを要望す(新義州商議)

二、朝鮮における大東亞共榮圏貿易確立の促進を圖られたし(雄基輸出組合)

三、支那よりの必需物資輸入難を打開する特別措置を講ぜられたし(東華産業天津支店)

四、南方に商工視察團を派遣せられたし(朝鮮貿易協會)

五、鮮滿貿易業者の懇談會開催方を要望す(羅津商議)

六、日滿兩國輸出入貨物通關手續簡易化に關し當局に要望の件(新義州商議)

七、輸出漁網手續の簡易化を圖られたし(黄州産業組合)

八、鰯干魚の檢査を全鮮的に施行しこれが公定價格は等級別に設定せられたし(國定貿易)

九、集荷統制機構を確立せしし(新義州商議)

十、滿鮮と圓域間の輸送圓滑化を要望す(大興貿易)

十一、黄海、渤海沿岸に於ける機帆船、汽船の利用並に通船所の既設能力活用方を要望す(鎭南浦商議)

十二、群山、南島間に定期航路の開設を要望す(群山商議)

十三、日本海航路の活用並に北鮮關門、敦圖線の復活方を要望す(清津商議)

高周波重工の再認識

技術、機構を整備 時局下生産力擴充 に邁進配當も安泰

市況速報日々呈

大原證券 京城府明治町二丁目 電話本局代表②5131番

株式 押目狙ひ 堅調

前場 好個の刺戟となるべき材料がなく、一兩月末關係にあるため、場面は一段と閑散化して來たが、四圍の情勢が頗る有利であるところから押目狙ひとなり、新東は三十六圓丁と寄引とも同値に打止め、新鐘九十六圓五十錢、高周波五十二圓五十錢と堅調商状を呈した

後場 (閑散) 材料待ちに還賣双方とも新規商内は見送られてゐるため、場面は益々閑散化、相場も殆んど變らずであつた、即ち短期新東は三十六圓丁と同事、新鐘、高周波はそれぞれ出來不申をつけた、目先も特殊な事情の起らぬ限り場面の閑散不振は避け難い

實物 保合

月末關係に伴ふ整理商内が引續いて行はれ、相場は大體保合ひを示した、その間諸局株を中心に多少の物色買ひがあつたが、概して大したものでなく、越月待ちの氣分が濃厚であつた、主なる出來値左の如し

鐘紡七五、〇▲朝鮮研金鑛三一、七▲高周波五二、四▲朝鮮石油新二八、七▲長江水電一八、一▲熱河鑛發一三、一▲二▲華北礦業新四一、〇▲立川飛行機七、四五▲川南工業八九、〇

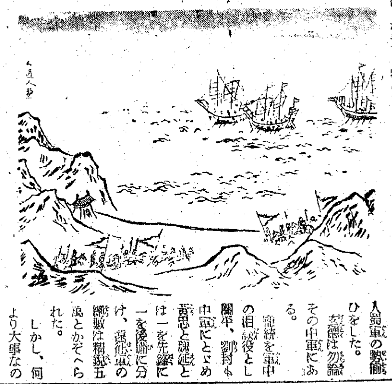
照明彈

市場はどうやら反省、休養期にはいつたやうだ▲大東亞の經濟建設はなかなか容易なことでなく、國民としては一層の大努力を盡さねばならないと加はつて來なければならない時に統制經濟の強化や消費の抑制に國民が鳴らう▲といふことは痛感したからであらう▲しかしその間何といつても株式の消化力の旺盛さと、その抛擲力の增大とは目を瞠らざるを得ない▲税制改正で大株主は沸騰相場をめがけて巧みに賣株を賣却した▲賣方としてはいつでもその賣株を引取らねばならない▲沸騰相場を狙つて高値を賣つたものが、相場の低下を待たない連中ならば、賣株を持たなくとも巧みに利を入れようとして、その機會を掴むことに成功よつて巧みに利を入れようとしてゐるが、賣方として、もそれて手仕舞ふといふ手もあるが、大株主がさうとすれば、どうしてもそれを引取らねばならない▲中には先般へ乘り替へたものもあり、當面の聞題はさきへ先へと延ばされたので、相場は勢ひ不味を免れなかつたのである、その間において著しき傾向は五十、百、二百株とい賣株を引取つたものが多いことである▲それがどうやら株式の進歩となり、これが買相場を引立てる因となるかも知れぬ

三國志【811】

吉川英治(作) 矢野橋村(畫)

進軍 (二) (赤壁の卷)



その夜、玄德は獨りで一室に籠つてしまつた。

へこんでゐた。

「孔明はどうしましたか」

「蜀の使者法正を、容館まで送つて行つてまだ戻らぬ」

「さうですか。して、君より法正へは、すでに御返辭をお與へになりましたか」

「なほ考へ中である」

「張松が去るとき、あれほど申して行つたのに、まだお疑ひとは」

「疑ひはせぬが」

「では、何をそのやうに、無用にお心を煩うてをられるのですか」

「怨まれてもみい。いま予と水火の爭ひをなす者は誰か」

「曹操こそ最大の敵です」

「その曹操を敵として戰ふに、これまでは總て彼の反對をとつて我が方略としてゐた。彼が急を以てすれば、われは寛を以てし、彼が暴を行へば、我は仁を行ひ、彼が詐りをなせば、我は誠を以てして來た。それを自ら破るのが辛い」

「はて。意を得ませぬが」

「張松、法正、孟達たちのすゝめにまかせて、蜀に攻め入らんか、…」

…ることそ、兵家の要部と申さねばなりません」

諄々として、彼は説いた。道をあきらかにする。これは大きな行動のまへに大切な事にはちがひない。

玄德も漸くうなづいた。蜀へ入りたいのは彼とて山々のところである。何せい荊州は戰禍に疲弊してゐる。地理的には、東南に孫權、北方に曹操があつて、たえず脅々と守備ばかり氣をつかはなければならない。たゞ一方、門戸のあるものが西蜀であつた。しかも張松が置き殘して行つた圖卷を見ればその國の豐饒、地理の要害、財源の豐かさはこの荊州の比ではない。

「よう解つた。先生の御示は、まさに金玉の敎へと思ふ。それに張松たちがかくまで手を垂して、予を迎へようとするのも、いはゆる天意といふものであらう」

「では、御決心なさいますか」

「孔明が歸つてみえたら、早速それについて評議いたさう」

その中軍にある。

翌日、法正にも、この旨をつたへ、同時に出師の準備にかかった。…

新刊紹介

▲戰は勝たざるべからず(菅原華村著)自信、勇氣、反省、至誠等に就て著者不動の信念を說き、次に戰陣訓、銃後國民訓、幼學綱要、孫子兵法を納めてあり、銃後國民日常生活の指針を網羅して餘す所がない。一讀を勸める(六十錢、京城・本町四丁目時論社)

靴を丈夫にする サンエッチ靴クリーム 株式會社 新興化學工業所

先づ健康 弱体強化 疲勞恢復 ビオトニク ○村製品

京城府西四軒町 文房具卸商 東光堂 電話光(三)二七〇番

わきが わきがにて永年お悩みの方はお知らせ下さい 名古屋市中村區則武町五丁目六二 野村久子

ニキビを取る=自宅療法 私も永い間ニキビで困つた一人ですが、自宅で治せる方法を發見しました。お困りの方は御遠慮なく、おハガキで御申越し下さい。大阪市西區立賣堀北通一ノ京 南國社

短期現物株式 東亞證券 京城黄金町二丁目 電話本局代表二五一六一番 朝取一般取引員

短期・現株 吉村取引店 京城黄金町二丁目 電話本局代表②8101

販賣店 京城府本町二丁目 友井尚文堂 京城府大和町 友井尚文堂平壤支店 大邱・釜山 朝鮮服部洋行 ゼネラルカーボン紙 ミカドカーボン紙

長短期實物取引 五月の株式は特に物資買が熾烈化されたがそれは赫々たる戰果の大勝と大衆資力の充實とからくるものではない…二次戰爭への中段モミ時代の終末を思はせる。朝鮮取引所取引員 白井友之助商店

物賣 株算清 現物部擴大強化 之からの株式投資はどうすればよいか? 優良株優選推奨す 御申越説明書呈 二田原株式店 京城黄金町二ノ一九 電話本局代表五一七七

肺病全治 必ず來院せられよ 萬和堂藥局

測機舎の精密高級測量機械 京城府旭町一丁目 (電本五〇一〇番) (在庫豐富) サカイヤ商店

野村證券の投資信託 親子ともに肥る投資信託 野村證券 黄金町二丁目 電本三八三五一

朝鮮タンニン工業株式會社取締役資源部長從五位勳六等大可賀有爲儀今般軍屬トシテ南方經濟開發ノ指令ヲ受ケ勇躍壯途ニ就キタル處不幸去ル五月八日東支那海ニ於テ遭難殉職仕候間茲ニ生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ此段御通知ニ代へ謹告仕候也

追而葬儀ハ來ル五月二十八日午後四時半ヨリ京城府永登浦町四三二番地朝鮮タンニン工業株式會社ニ於テ社葬ヲ以テ相營ミ可申候

昭和十七年五月二十四日

男 大可賀善太郎 親族代表 大可賀正爲 友人代表 一色章二 野木德治 鎬田直一郎 中川以良

大可賀家御用達 葬儀社 井上

母コマ儀豫而病氣療養中の處養生不相叶五月廿五日午前五時永眠致候間茲に生前の御厚誼を深謝致し此段謹告仕候

追而告別式は五月廿七日午後三時自宅に於て相營み可申候

昭和十七年五月廿五日 馬山府昭和町一丁目 喪主 中山壽吉 親戚總代 德元忠三 友人總代 相良三郎

斷食 先づ「健康」が第一だ 早川斷食寮 京釜線天安本町

京日愛讀者優待公演! 世界的 木下サーカス團 京城日報販賣監理所開設一周年記念として市内愛讀者に對しもれなく割引優待券を配付致しましたから何卒御家族連れで御來場の程願ひます

新作演藝六十餘種目 特別發表の劃期的公演 一行百六十餘名來演 戰慄とスリルと昂奮のルツボ! 六百坪の大會場内にぶちまける豪華絢爛絵卷! 斷然斯界の第一位 會場 京城黄金町六丁目 十五年振りの來演

一劑で 結核・弱体 疲勞・衰弱 貧血・弱視に エーデー ビタミンA・D Bz+ホルモン・造血素 農林省水產試驗場創製 水產動物肝臓實質が含有する天然の吸性のビタミンA・D・Bzと各種有效成分の綜合作用により、粘膜強化・快い效あり。 わかもと本舗販賣

輝く海軍記念日 絶讃上映中 大空の驚異 フランク・ウイスバル監督 シビル・シユミツツ クラウス・クラーゼン主演 朝鮮映畫配給社提供 木石 木暮實千代 赤木蘭子 夏川大二郎 五所平之助監督 近日公開 明治座

唄と情熱のスペイン情緒 27日から公開 東和商事 ウーファ特作 スペインの生んだリモ〇歌姫 イムペリオ・アルヘンティーナ主演 裏切られたものの心は赤い焔と、もえて狂ふ悲しみも涙もキャスタネットの音にまぎらせてカルメンは踊り狂ふ南歐の國スペイン生粋の音樂映畫 スペインの夜 若草劇

女性本願 餘りにも美しき母娘の愛情の悲劇と戀愛と結婚を新感覺で描く絢爛巨篇 原作 菊池寛 演出 田中重雄 新田實 逢初夢子 黒田記代 同時封切 元祿だんだら染 大谷日出夫主演 二十七日封切 京劇

株式 朝取短期 (廿六日)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝取算定と日歩 / 大株長期 / 大株短期 / 東株短期 / 東株長期 / 商品 (廿六日) / 東株短期喰合 — [illegible]